

取扱説明書番号 X021279 | 改訂 B | 日本語 (JP)

King[®] E-Max XT[™] 電動エアレススプレーヤー

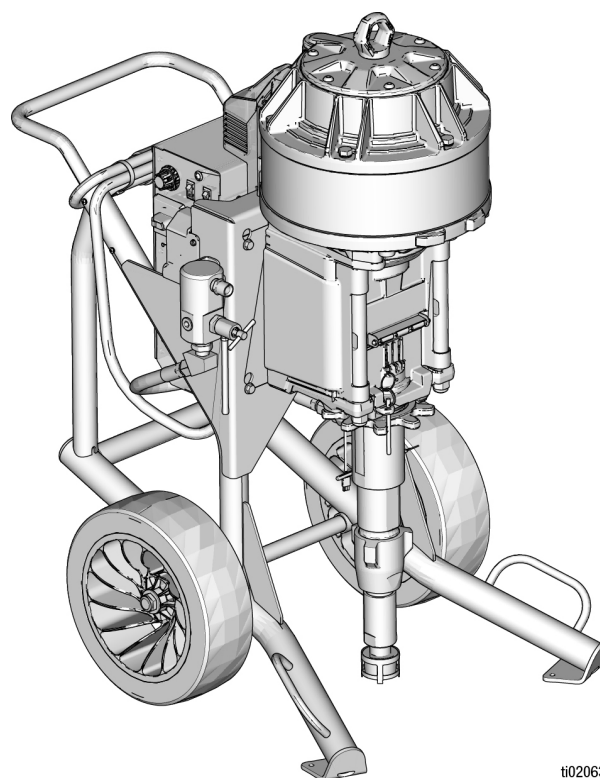
高性能コーティング用の高圧スプレーパッケージ。一般目的では使用しないでください。

爆発雰囲気または危険 (分類) 区域での使用は承認されていません。



重要な安全上の説明

機器を使用する前に、本取扱説明書と関連の取扱説明書に記載されている警告と説明をすべてお読みください。装置のコントロールと適切な使用方法を熟知してください。説明書は保管してください。



ti02063a



graco.com/contact

イメージは例示の目的でのみ図示されています

目次

Models	3	電気回路図	53
モデル	3	カリフォルニア州プロポジション 65	54
King® E-Max XT™ Sprayer Models (6000 psi)	4		
King® E-Max XT™ Sprayer Models (7250 psi)	5		
承認	5		
ガンとホース束	6		
関連する取扱説明書	7		
翻訳された説明書	7		
安全記号	8		
King® E-Max XT™ スプレーヤーに関する一般的な警告	9		
技術仕様	12		
構成部品の名称	13		
接地	15		
電源要件	15		
延長コード	15		
ペール	15		
セットアップ	16		
スプレーチップの取り付け	18		
始動	19		
操作	22		
圧力開放手順	22		
引き金ロック	23		
スプレー	24		
スプレーチップの詰まりを清掃してください。	24		
洗浄	25		
Watchdog	26		
LED ステータス説明	27		
メンテナンス	28		
ノブの較正	28		
リサイクルおよび廃棄	29		
製品有効期間の終了	29		
トラブルシューティング	30		
機械/液体流量	30		
エラーコードのトラブルシューティング	31		
モーターのトラブルシューティング	33		
修理	34		
ポンプの取り外し	34		
ポンプの取り付け	35		
ボールねじの取り外し	37		
ボールねじの取り付け	38		
トランスデューサーの交換	39		
エンコーダーの交換	42		
回転防止アセンブリの交換	43		
可変抵抗器の交換	45		
King® E-Max XT™ 部品	48		
部品図とリスト	48		

MODELS

The part numbers reflect the distinct features and characteristics of the King® E-Max XT™ Sprayers.

モデル

部品番号は、King® E-Max XT™ スプレーヤーの明確な機能と特性を反映しています。

表 1-1: King E-Max XT スプレーヤーのモデル

モデル	説明	VAC	ガン	ホース (手元ホース)	圧力比	ポンプサイズ	最大液体使用圧力
2009100	スプレーヤーのみ	230V	該当なし	該当なし	40:1	220 cc	4000 psi (276 bar, 27.6 MPa)
2009101							
2009106	コンプリート	230V	XTR 5+	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009107				3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 3 フィート)			
2009112		230V	Silver Plus	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 3 フィート)			
2009113				1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009116		230V	インラインテクスチャ	1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009117				3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009118	大 150	230V	XTR 5+	1/2 インチ x 150 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009119				1/2 インチ x 150 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009128		230V	インラインテクスチャ	1/2 インチ x 250 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009129				1/2 インチ x 250 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009124	大 250	230V	テクスチャ	1/2 インチ x 250 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009125				1/2 インチ x 250 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)			
2009102	スプレーヤーのみ	230V	該当なし	該当なし	60:1	180cc	6000 psi (414 bar, 41.4 MPa)
2009103							
2009108	コンプリート	230V	XTR 7+	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009109				3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009120	大 150	230V		3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009121				3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009104	スプレーヤーのみ	230V	該当なし	該当なし	70:1	145 cc	7250 psi (500 bar, 50 MPa)

MODELS

モデル	説明	VAC	ガン	ホース (手元ホース)	圧力比	ポンプサイズ	最大液体使用圧力
2009105							
2009110	コンプリート	230V	XTR 7+	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 6 フィ ート)			
2009111							
2009114		230V	XHF	1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フ ィート)			
2009115							
2009122	大 150	230V	XTR 7+	3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)			
2009123							
2009126	大 250	230V	XHF	3/4 インチ x 200 フィート、 1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フ ィート)			
2009127							

KING® E-MAX XT™ SPRAYER MODELS (6000 PSI)

Maximum Working Pressure: 6000 psi (41.4 MPa, 414 bar)

VAC: 200-240 Vac

Pressure Ratio: 60:1

Pump Size: 180 cc

MODEL	DESCRIPTION	PLUG	SUCTION SET	GUN	HOSE (WHIP HOSE)
2009102	Sprayer only	NEMA L6-30	N/A	N/A	N/A
2009103		IEC 60309			
2010987		NEMA L6-30	5 gal.		
2010988		IEC 60309			
2009108	Complete	NEMA L6-30	5 gal.	XTR 7+	3/8 in. x 50 ft (1/4 in. x 6 ft)
2009109		IEC 60309			
2009120	Big 150	NEMA L6-30	5 gal.		3/8 in. x 150 ft (1/4 in. x 6 ft)
2009121		IEC 60309			

MODELS

KING® E-MAX XT™ SPRAYER MODELS (7250 PSI)

Maximum Working Pressure: 7250 psi (50 MPa, 500 bar)

VAC: 200-240 Vac

Pressure Ratio: 70:1

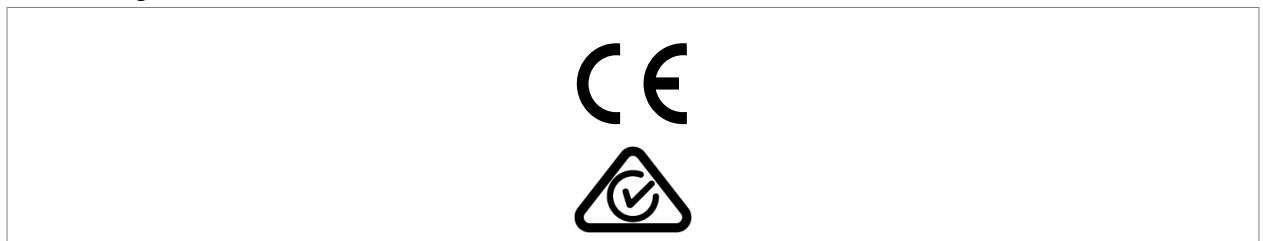
Pump Size: 145 cc

MODEL	DESCRIPTION	PLUG	SUCTION SET	GUN	HOSE (WHIP HOSE)
2009104	Sprayer only	NEMA L6-30	N/A	N/A	N/A
2009105		IEC 60309			
2010989		NEMA L6-30	5 gal.		
2010990		IEC 60309			
2009110	Complete	NEMA L6-30	5 gal.	XTR 7+	3/8 in. x 50 ft (1/4 in. x 6 ft)
2009111		IEC 60309		XHF	1/2 in. x 50 ft (3/8 in. x 10 ft)
2009114		NEMA L6-30			
2009115		IEC 60309			
2009122	Big 150	NEMA L6-30	5 gal.	XTR 7+	3/8 in. x 150 ft (1/4 in. x 6 ft)
2009123		IEC 60309			
2009126	Big 250	NEMA L6-30	5 gal.	XHF	3/4 in. x 200 ft, 1/2 in x 50 ft (3/8 in x 10 ft)
2009127		IEC 60309			

承認

King® E-Max XT™ スプレーヤーの機関承認は表に記載されています。

表 1-2: King E-Max XT スプレーヤーの機関承認



MODELS

ガンとホース束

表 1-3: King® E-Max XT™ ガンとホースのバンドル

キット	ガン (型番)	ホース (手元ホース)	最大使用圧力
King E-Max XT 40:1			
2002446	XTR5+ (XTR524)	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)	4500 psi (31 MPa, 310 bar)
287850	シルバー (246240)	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 3 フィート)	4000 psi (27.6 MPa, 276 bar)
2010130	インラインテクスチャ (245820)	1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)	4000 psi (27.6 MPa, 276 bar)
2001852	XTR5+ (XTR524)	3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)	4500 psi (31 MPa, 310 bar)
2010131	インラインテクスチャ (245820)	1/2 インチ x 150 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)	4000 psi (27.6 MPa, 276 bar)
16U757	テクスチャ (241705)	1/2 インチ x 250 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)	4500 psi (31 MPa, 310 bar)
King E-Max XT 60:1 および 70:1			
2002447	XTR7+ (XTR724)	3/8 インチ x 50 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)	7250 (50 MPa、500 bar)
17B824	XHF (262854)	1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)	7250 (50 MPa、500 bar)
2001850	XTR7+ (XTR724)	3/8 インチ x 150 フィート (1/4 インチ x 6 フィート)	7250 (50 MPa、500 bar)
17B825	XHF (262854)	3/4 インチ x 200 フィート、1/2 インチ x 50 フィート (3/8 インチ x 10 フィート)	7250 (50 MPa、500 bar)

関連する取扱説明書

King® E-Max XT™ スプレーヤーの操作、修理、メンテナンスをサポートする追加ドキュメントもご用意しています。これらの取扱説明書と入手可能な翻訳版は、www.graco.com で入手いただけます。

表 2-1: King E-Max XT 取扱説明書 X021279 の関連する取扱説明書

英語取扱説明書	説明
X020224EN	King® E-Max XT™ 容積式ポンプ、修理
333507	ホッパー取り付けキット、説明書
311534	25 ガロンテクスチャホッパー、説明書
311254	Silver Plus、Silver Plus HP、Flex Plus™ エアレススプレーガン、説明書
3A7469	XTR5+™ および XTR7+™ エアレススプレーガン、説明書
3A2799	XHF™ スプレーガン、説明書
308491	テクスチャエアレススプレーガン、説明書、部品
3A2954	VISCON® HF 高流量・高圧液体ヒーター、説明書
309524	VISCON® 高圧液体ヒーター、説明書、部品

翻訳された説明書

King® E-Max XT™ スプレーヤーが販売されているすべての地域をサポートするために、追加の言語ドキュメントが用意されています。入手可能な翻訳版は、www.graco.com で入手いただけます。

表 2-2: King E-Max XT 取扱説明書 X021279 の翻訳版

言語	取扱説明書番号
中国語	X021279ZH
オランダ語	X021279NL
英語	X021279EN
フランス語	X021279FR
ドイツ語	X021279DE
イタリア語	X021279IT
日本語	X021279JA
韓国語	X021279KO
ポーランド語	X021279PL
スペイン語	X021279ES
トルコ語	X021279TR

安全記号

以下の安全記号は取扱説明書全体および警告ラベル上に表示されます。下の表を読んで各記号の意味を理解することが重要です。

シンボル	意味	シンボル	意味
	火傷の危険		液体アウトレットの近くに手や体の他の部分を置かないでください。
	感電の危険		手、体、手袋、ウエスなどで漏れを止めないでください
	装置誤用による危険		着火源を取り除いてください
	火災と爆発の危険		圧力開放の手順に従ってください
	可動部品の危険		装置の接地
	皮膚への噴射の危険		説明書を読んでください
	皮膚への噴射の危険		作業場の換気
	飛沫の危険		作業者の安全保護具を着用してください
	有毒な液体または蒸気の危険		



安全性要警戒記号

記号の意味：注意！警戒！説明書全体を通して、重要な安全メッセージを示すこのシンボルを探してください。

KING® E-MAX XT™ スプレーヤーに関する一般的な警告

以下の警告は、本説明書全体に適用されます。この装置を使用する前に、警告をよく読んで、それに従ってください。この警告に従わない場合、重大な怪我または事故が発生する可能性があります。

 警告	
   	火災と爆発の危険性 作業場内で溶剤や塗料のガスなどの可燃性の気ガスは引火または爆発する可能性があります。装置内を流れる塗料や溶剤は、静電気スパークの原因となります。火災および爆発を防止するために: ・ 十分換気された場所でのみ使用するようにしてください。 ・ 表示灯やタバコの火、懐中電灯およびプラスチック製シート (静電スパークが発生する恐れのあるもの) などのすべての着火源は取り除いてください。 ・ 作業場にある全ての装置を接地してください。接地の説明を参照してください。 ・ 溶剤を高圧でスプレーしたり洗浄したりしないでください。 ・ 溶剤、ウェスおよびガソリンなどの異物を作業場に置かないでください。 ・ 可燃性の気体が充満している場所で、電源コードの抜き差しや電気や電灯のスイッチのオン/オフはしないでください。 ・ 接地されたホースのみを使用してください。 ・ ペール缶に向けて引き金を引く場合、ガン接地された金属製ペール缶の縁にしっかりと当ててください。静電気防止または導電性でない限り、ペール缶ライナーは使用しないでください。 ・ 静電気火花が生じた場合、または感電したと感じた場合、操作を直ちに停止してください。問題を特定し、修正するまでは、装置を使用しないでください。 ・ 作業場には消火器を置いてください。
    	皮膚への噴射の危険性 ガン、ホースの漏れ口、または破損したコンポーネントから噴出する高圧の塗料は皮膚に穴を開けます。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷となります。直ちに外科的処置を受けてください。 ・ 先端ガードおよび引き金ガードが付いていない状態で絶対にスプレーしないでください。 ・ スプレー作業を中断するときは、引き金ロックを掛けてください。 ・ ガンを人や身体の一部に向けしないでください。 ・ スプレーチップに手や指を近づけないでください。 ・ 液漏れを手、体、手袋、またはボウ巾等で止めたり、そらせたりしないでください。 ・ スプレー作業を中止する場合、または装置を清掃、点検、整備する前には、圧力開放手順に従ってください。 ・ 装置を操作する前に、液体の流れるすべての接続箇所をよく締めてください。 ・ ホースおよびカップリングは毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。

! 警告



装置誤用による危険

誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。

- 疲労状態、薬を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。
- 最低定格システム構成部品の最大使用圧力または定格温度を超えないようにしてください。全ての装置の取扱説明書の**技術仕様**を参照してください。
- 装置の接液部に適合する液体と溶剤を使用してください。全ての装置の取扱説明書の**技術仕様**を参照してください。液体および溶剤メーカーの警告も参照してください。使用している材料に関する詳しい情報については、販売代理店または小売店から安全データシート (SDS) を取り寄せてください。
- 装置が通電中あるいは加圧中の場合は作業場を離れないでください。
- 装置を使用していない場合は、全ての装置の電源を切断し、**圧力開放手順**に従ってください。
- 装置は毎日点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。
- 装置を改造または変更しないでください。装置を改造または変更すると、認証機関の承認が無効になり、安全上の危険が生じる場合があります。
- すべての装置が使用する環境に対して認定され、承認されていることを確認してください。
- 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。
- ホースとケーブルは通路、鋭利な物、可動部品、高温の表面から遠ざけてください。
- ホースをねじったり、過剰に曲げたり、ホースを使用して装置を引き寄せたりしないでください。
- 子供や動物を作業場から遠ざけてください。
- 適用されるすべての安全に関する規制に従ってください。



感電の危険

この装置は、接地する必要があります。接地、設定またはシステムの使用方法が不適切だと、感電する可能性があります。

- 装置の整備を行う前に、電源をオフにして電源コードを外してください。
- 接地されたコンセントにのみ接続してください。
- 3 線延長コードのみを使用してください。
- 接地線の先端部が電源コードおよび延長コードに直接導通していることを確認してください。
- 雨にさらさないでください。室内に保管してください。
- 整備を行う前に、電源コードを抜いて、5 分間待ってください。
- 破損した電源コードの交換は、必ず認定サービスセンターに依頼してください。

 警告

 	可動部品の危険性 可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。 • 可動部品に近づかないでください。 • 保護ガードまたはカバーを取り外したまま機器を運転しないでください。 • 装置は、いきなり始動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、圧力開放手順に従って全ての電源接続を外してください。
	火傷の危険 加熱された装置表面と液体は、操作中に非常に高温になることがあります。重度の火傷を避けるためには： • 熱い溶液や装置に触らないでください。
	有毒な液体または気体の危険 有毒な液体やガスが目に入ったり、皮膚に付着したり、それらを吸い込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡したりする原因となることがあります。 • 安全データシート (SDS) を参照して、使用している流体固有の危険性を知っておいてください。 • 危険な流体は保管用として許可された容器に保管し、廃棄する際には適用されるガイドラインに従ってください。
	個人用保護具 作業場にいるときは、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。保護具には以下のものが含まれますがこれに限定されません。 • 保護めがねと聴覚保護。 • 液体および溶剤の製造元が推奨するマスク、保護衣および手袋。

技術仕様

この表には、製品属性、測定値、装置の使用をサポートするパフォーマンス特性など、King® E-Max XT™ スプレーヤーに関連する重要な情報が記載されています。

表 5-1: King E-Max XT スプレーヤーの技術仕様

	米国	メートル法
最大液体使用圧力		
70:1 スプレーヤー	7250 psi (145cc)	500 bar, 50.0 MPa
60:1 スプレーヤー	6000 psi (180cc)	414 bar, 41.4 MPa
40:1 スプレーヤー	4000 psi (220cc)	276 bar, 27.6 MPa
液体アウトレット npt (アウトレット数)	1/2 インチ (2)	12.7 mm
発電機の最低要件	10 kW	
電源要件	200〜240 VAC、50/60 Hz、30 A、単相	
寸法		
高さ	45.6 インチ	115.8 cm
長さ	35.8 インチ	90.9 cm
幅	24.2 インチ	61.5 cm
重量	340 ポンド	155 kg
ノイズ (dBa)		
最大音圧 (ISO 3744)	72.6 dBa	
最大音響出力 (ISO 3744)	83.6 dBa	
装置から 3.3 ft (1.0 m) 離れた場所で測定された音圧。		
構成部品の材料		
すべてのモデルの接液材料	亜鉛およびニッケルプレート炭素鋼、ナイロン、ステンレス鋼、PTFE、アセタール、レザー、UHMWPE、アルミニウム、タングステンカーバイド、ポリエチレン、フルオロエラストマー、ウレタン	
注記		
すべての商標または登録商標は、各所有者の財産です。		

構成部品の名称

この図は、King® E-Max XT™ スプレーヤーの通常の操作時に使用されるコントロールと機能をハイライトしています。

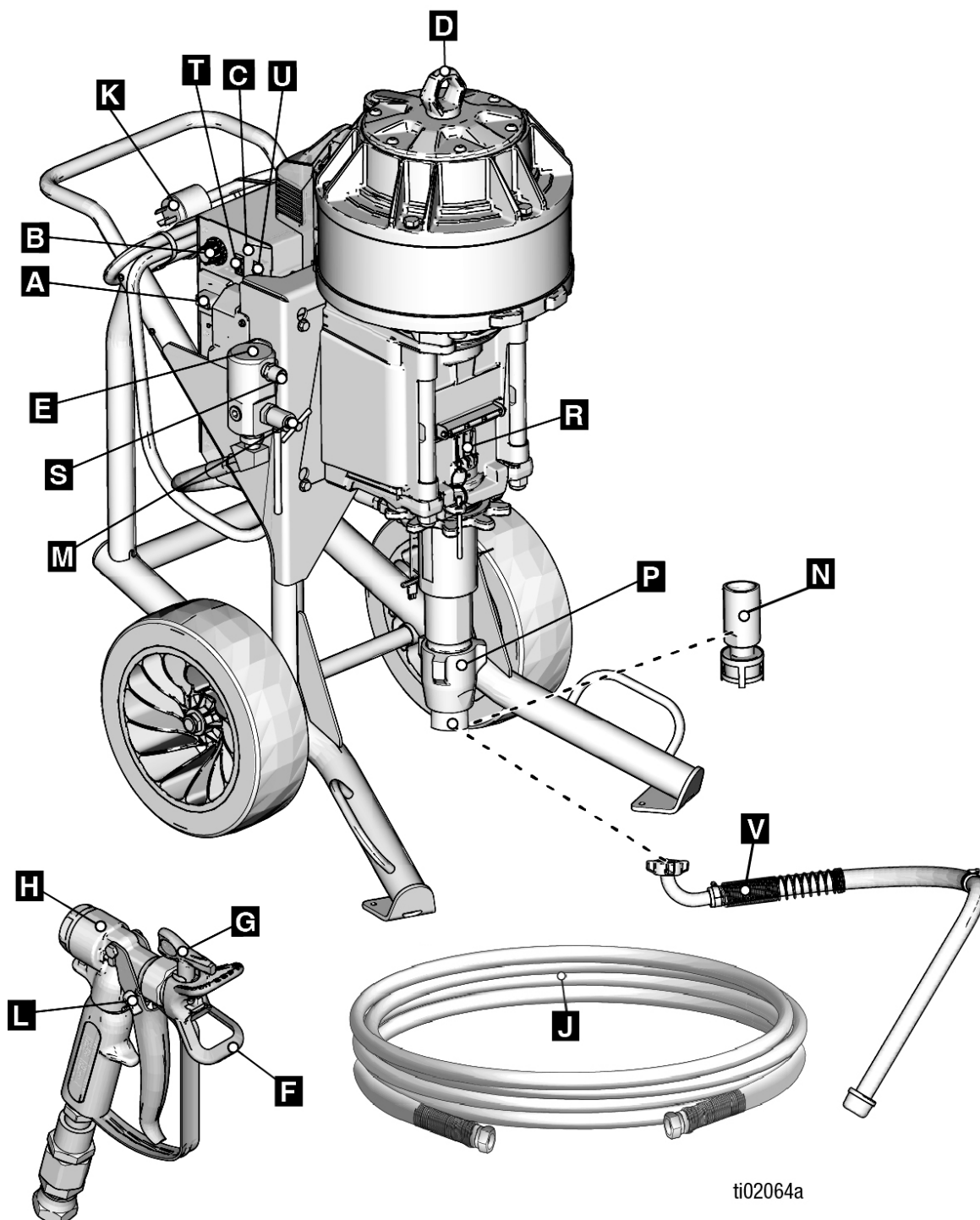


図 6-1: King E-Max XT スプレーヤー用構成部品

キー

A	オン/オフスイッチ
B	圧力制御
C	LED インジケーター
D	吊り上げリング
E	フィルター/マニホールド
F	チップガード
G	スプレーチップ
H	ガン
J	エアレスホース
K	電源コード
L	引き金ロック
M	液体ドレン / パージバルブ
N	直接浸漬型液体吸入器
P	ポンプ
R	指ガード/TSL 充填ポイント
S	液体アウトレット
T	WatchDog™ スイッチ
U	電源モードスイッチ
V	吸引チューブ

接 地

安全な操作を確保するために、King® E-Max XT™ スプレーヤーを適切に接地してください。

⚠ 警告			
			
静電気放電や感電の危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。電気または静電気放電は、蒸気を発火させたり爆発させたりする原因となることがあります。接地が適切でないと、感電する可能性があります。適切に接地しておけば、配線を通して電流を逃すことができます。			

本スプレーヤーには、アース線と適切なアースプラグを備えた電源コードが付属しています。

プラグは、すべての地域の条例や規制に従うように設置し、接地されるコンセントに差し込む必要があります。

提供されたプラグは改造しないでください。コンセントに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。

電 源 要 件

200～240 VAC、50/60 Hz、30 A、単相。

最大 30A のブレーカーに接続します。

延 長 コ ー ド

破損のない接地接点付きの延長コードを使用してください。延長コードが必要な場合は、3 線 5.26 mm² (10 AWG) 以上のコードを使用してください。

備考:

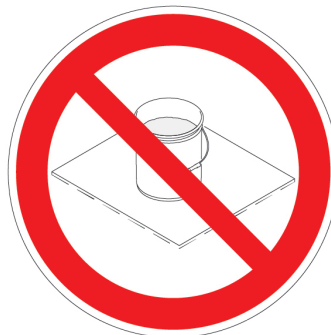
小さいゲージ、または長い延長コードを使用すると、スプレーヤーの性能が低下することがあります。

液体ホース: 接地の連続性を確保するため、最長合計 500 フィート (150 m) までの導電性ホースのみを使用してください。ホースの電気抵抗を確認してください。接地への合計抵抗値が 29 メガオームを超える場合は、直ちにホースを交換してください。

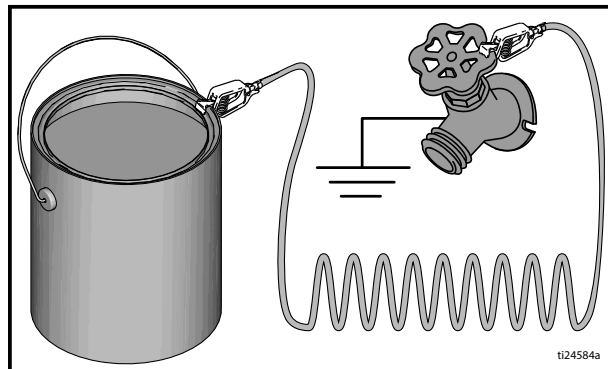
ペ ー ル

溶剤と油性液体: ご使用の地域の法令に従ってください。コンクリートのような接地された表面に置かれた導電性金属製ペール缶のみを使用してください。

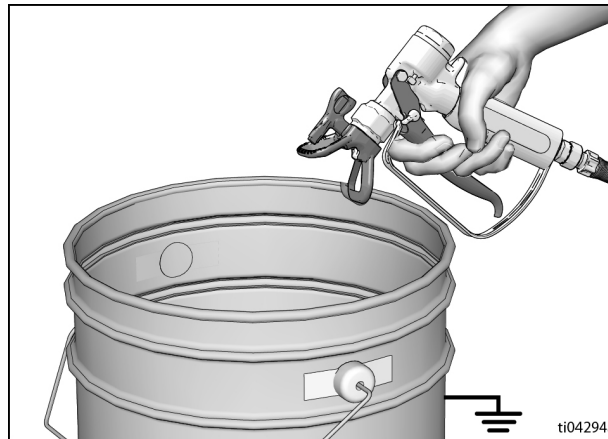
接地導通性の維持を妨げる紙や段ボールのような非導電性面に、ペール缶を設置しないでください。



金属製ペール缶は必ず接地してください: 接地線をペール缶に接続してください。一方の端をペール缶にクランプし、他方の端は水道管などの正しい接地にクランプします。



スプレーヤーを洗浄したり、圧力を開放しているときに、接地の導通を維持するには、スプレーガンの金属部分を接地された金属製ペール缶の縁に向けてしっかりと持って、ガンの引き金を引きません。

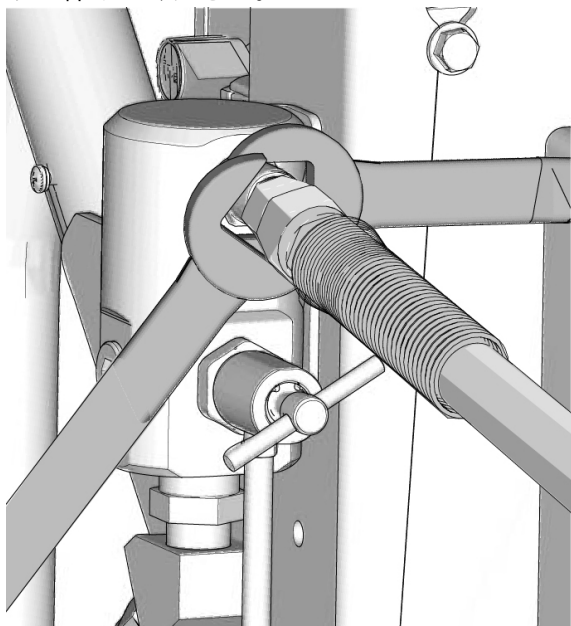


セットアップ

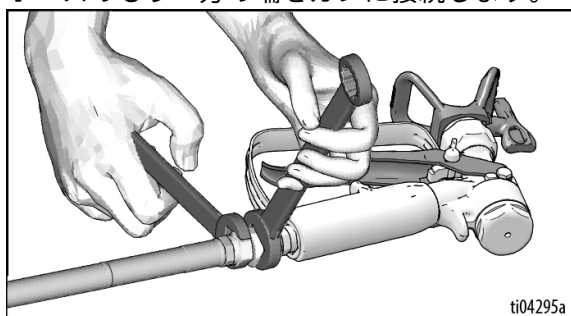
装置を初めて使用する場合、または長期間保管した後は、次の手順に従って King® E-Max XT™ スプレーヤーを操作できるように準備してください。



1. Graco エアレスホースを液体アウトレットに接続します。2つのレンチを使用してしっかりと締めてください。



2. ホースのもう一方の端をガンに接続します。

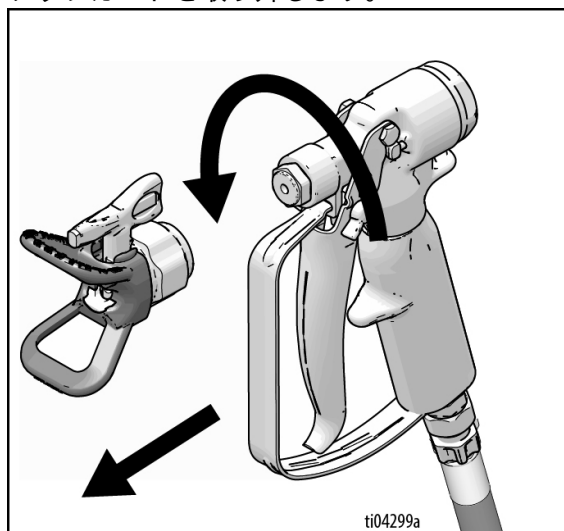


3. 2つのレンチを使用してしっかりと締めてください。

4. 引き金ロックを掛けます。

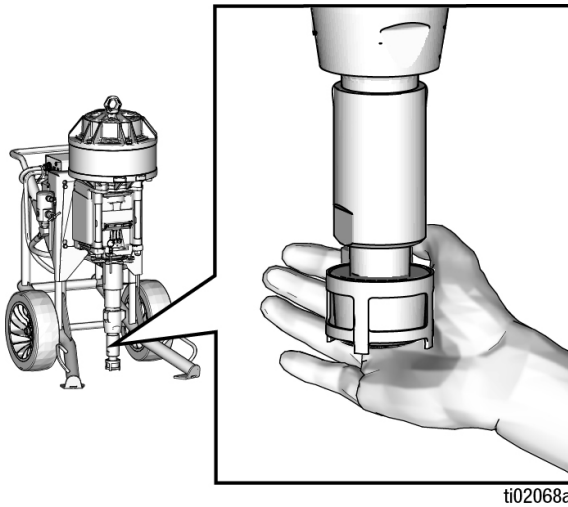


5. チップガードを取り外します。



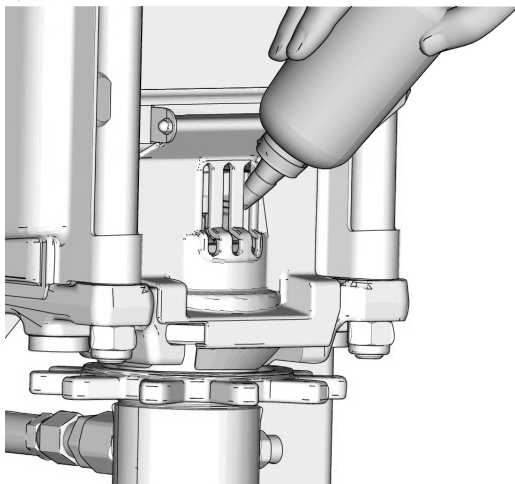
セットアップ

6. 長期間保管していた場合、インレットストレーナーに異物が詰まっていないか確認します。

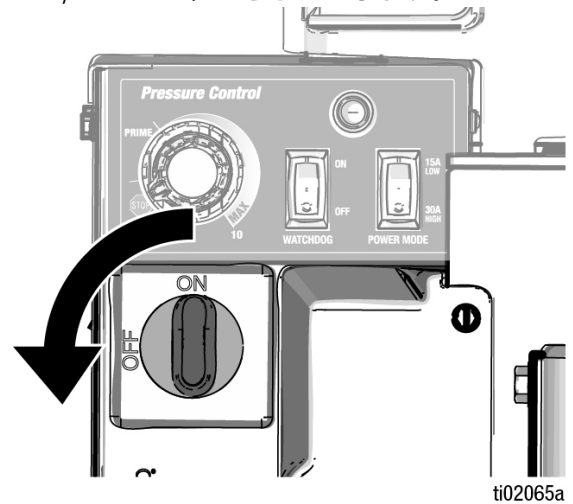


7. パッキンの早期摩耗を防ぐために、スロートパッキンナットにグラコ Throat Seal Liquid (TSL™) を充填します。これは毎日、またはスプレーを使用するたびに実施してください。

- a. TSL ボトルのノズルをスプレーヤー前面のグリルの開口部に差し込みます。
- b. ボトルを押しつぶし、ポンプロッドとパッキンナットシール間のスペースに TSL を十分に充填させます。



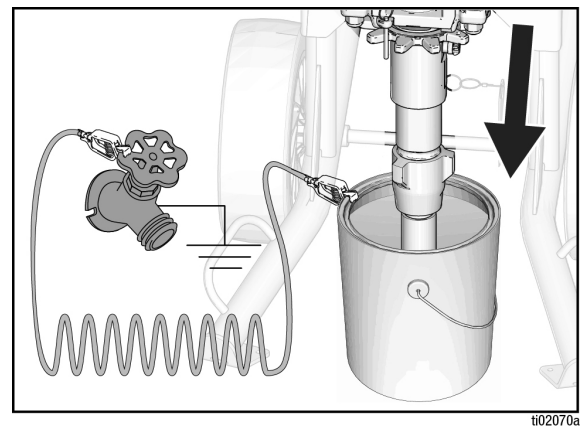
8. オン/オフスイッチを**オフ**にします。



9. 適切に接地されたコンセントに電源コードを差し込みます。
10. 直接浸漬型液体吸入器を、洗浄液が部分的に充填された、接地済み金属製ペール缶に接続します。この取扱説明書の**接地**セクションを参照してください。

備考:

新しいスプレーヤーには保管液が注入されているので、スプレーヤーを使用する前は必ず適合した溶剤で洗浄してください。洗浄液がスプレーする材料に適合しているかどうかを確認してください。適合液で二次洗浄を行うことが必要になる場合があります。



11. 圧力制御を **STOP** にします。
12. オン/オフスイッチを**オン**の位置にします。
13. 引き金ロックを解除します。
14. 接地された金属製ペール缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンの引き金を引き、ポンプが安定して作動し、洗浄液が出るまで圧力制御を高くします。ガンの引き金を 10~15 秒間引きます。
15. オン/オフスイッチを**オフ**の位置にします。

16. 引き金ロックを掛けます。

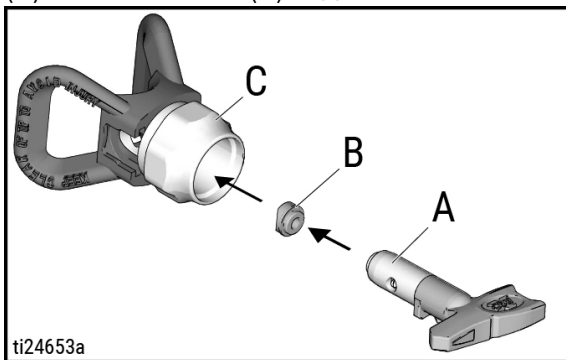
スプレーヤーは、起動してスプレーする準備が整いました。

スプレーチップの取り付け

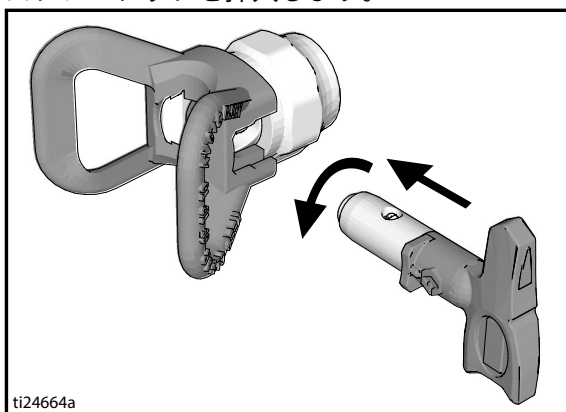
怪我を防ぐために、King® E-Max XT™ スプレーヤーのスプレーチップを扱うときは、スプレーガンの前面に手を近づけないでください。

⚠ 警告			
			
噴射によって皮膚に重傷を負うことを避けるため、スプレーチップやチップガードを脱着するときには、スプレーチップの前に手を置かないでください。			

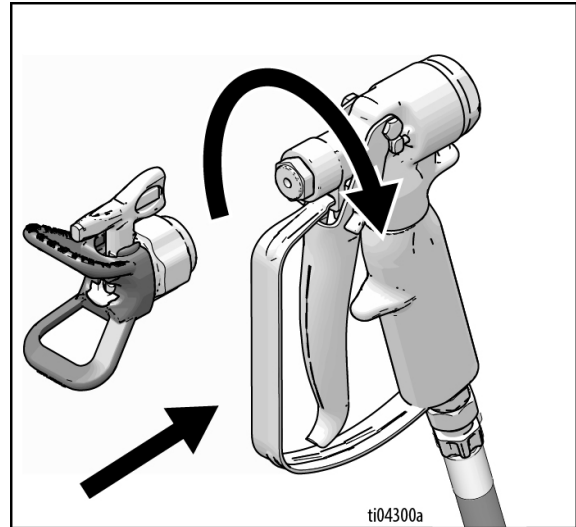
1. 圧力開放手順を実行してください。
2. スプレーチップ (A) を使用して、OneSeal™ (B) をチップガード (C) に挿入します。



3. スプレーチップを挿入します。



4. アセンブリをガンにねじ込み、締めます。



始 動

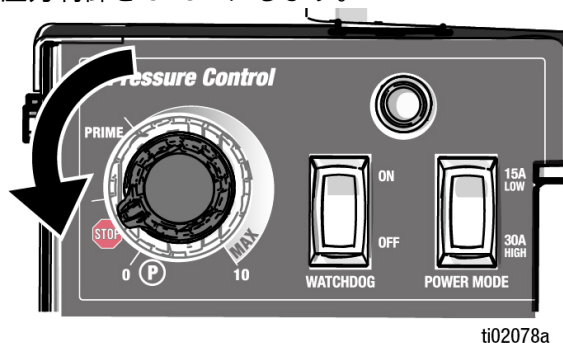
手順に従って装置の電源を入れ、King® E-Max XT™ スプレーヤーを操作できるように準備します。

⚠ 警告

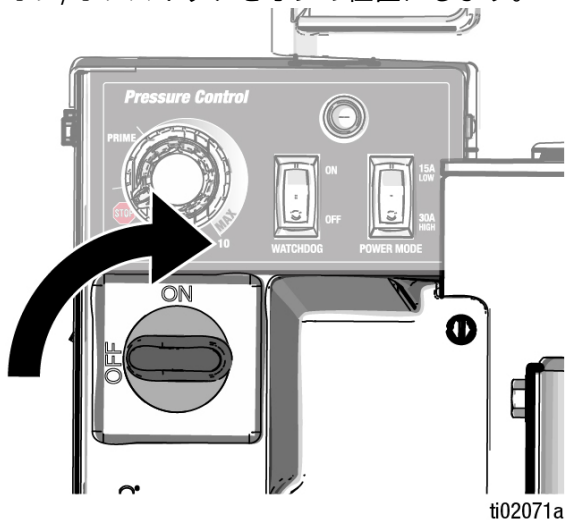


高圧スプレーにより、体内に有害物質が入り込み、重傷を引き起こす可能性があります。手や雑巾で漏れを止めようとしないでください。

1. 圧力開放手順を実行してください。
2. 圧力制御を **STOP** にします。



3. オン/オフスイッチを**オン**の位置にします。



4. 必要な場合のみ、液体排出/パージバルブを通してプライミングしてください。

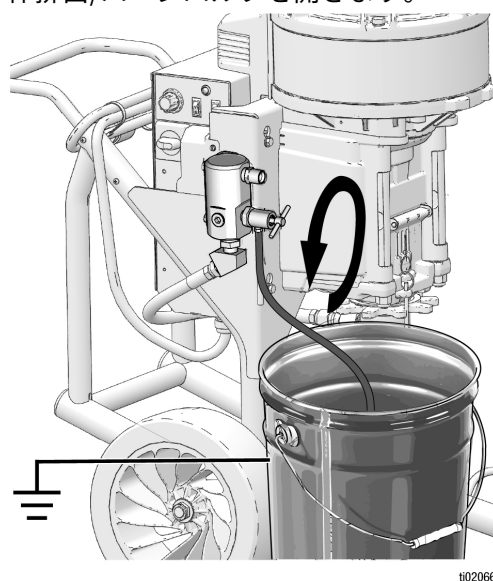
備考:

通常は高粘度材料用に必要です。

注

2 液コンポーネント材料を用いる場合は、液体排出/パージバルブを通してポンプをプライミングしないでください。混合された 2 液コンポーネント材料はバルブ内で固まり、詰まりを起こします。

- a. 接地された廃液ペール缶にドレンチューブを入れます。反時計回りに少し回して、液体排出/パージバルブを開きます。



- b. ポンプが安定して作動するまで圧力制御を高くします。



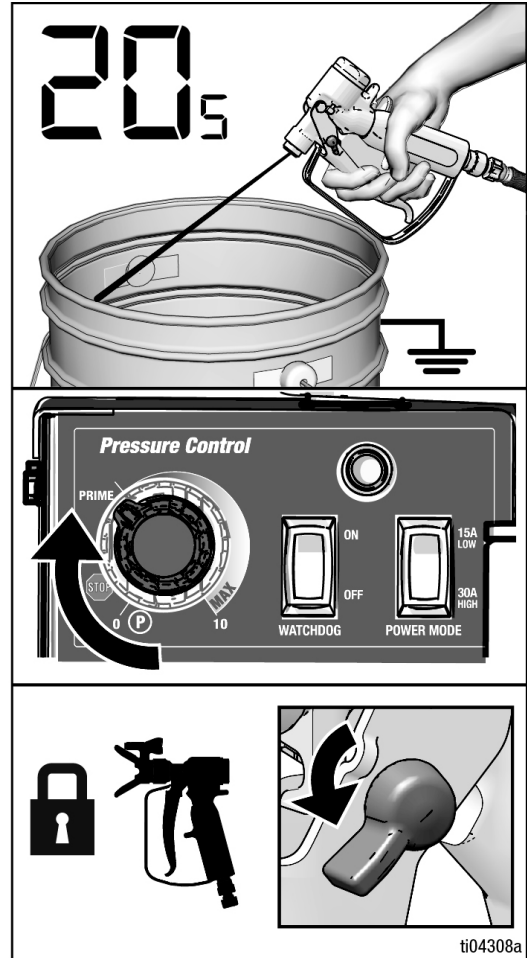
- c. 液体排出/パージバルブを時計回りに回して閉じます。

5. ホースとガンへのプライムを行います。

- a. 引き金ロックを解除します。接地した金属製ペール缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。

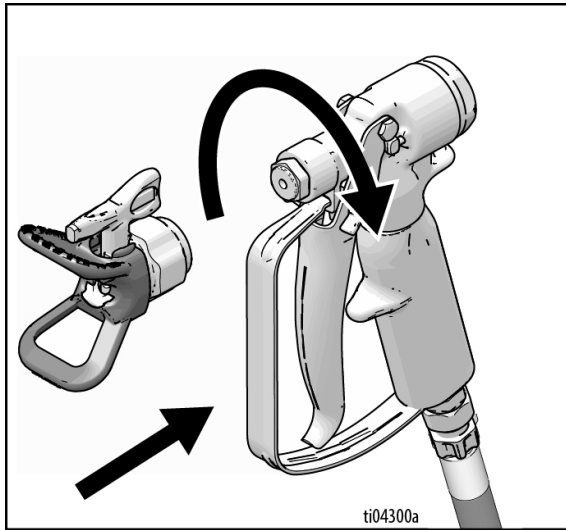


- b. ガンの引き金を引きます。ポンプが回転し始め、ガンから一定の流れが出るまで、圧力制御をゆっくりと上げます。20 秒間引きます。引き金ロックを掛けます。



6. エアレスホースの接続に漏れがないか点検します。漏れている場合、**圧力開放手順**を実行し、すべての取付金具を締めてから、起動手順を繰り返します。まだ漏れがある場合は、ホースを交換してください。漏れていない場合、次の手順に移ります。

7. 引き金ロックがかかっている状態で、チップアセンブリをガンにねじ込み、締めます。詳しくは**スプレーチップの設置**を参照してください。ガンアセンブリの操作説明は、別冊のガン取扱説明書を参照してください。



操作

この説明書には、King® E-Max XT™ スプレーヤーを安全に使用する方法が記載されています。

圧力開放手順

怪我を防ぐために、操作を停止するときや、装置の清掃、点検、整備を行う前には、King® E-Max XT™ スプレーヤーの圧力を開放してください。



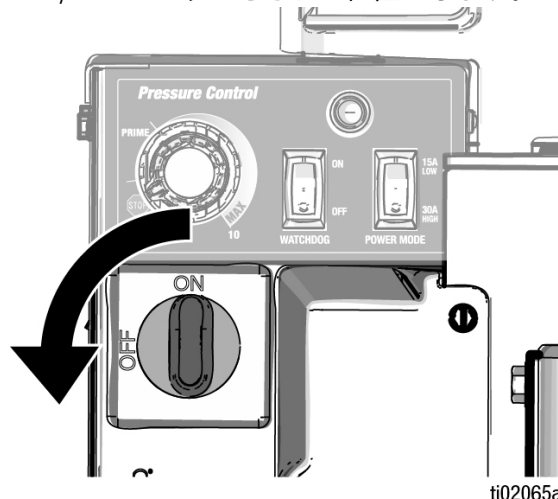
この記号が表示されている場合は、圧力開放手順を行ってください。

⚠ 警告				
本装置は、圧力が手動で開放されるまで加圧状態が続きます。皮膚への噴射、液体の飛散、可動部品など、高圧液体による深刻な損傷を受けないようにするには、スプレーヤーの洗浄または点検を行う前に、および装置の整備を行う前に、圧力開放手順を実行してください。				

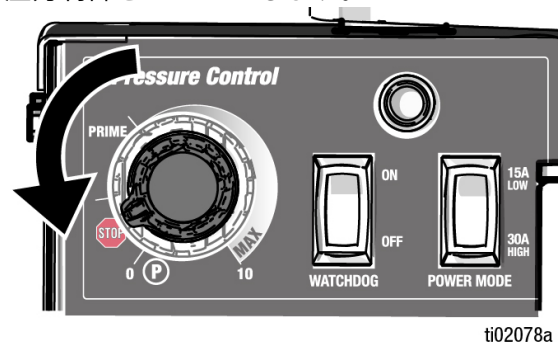
1. 引き金ロックを掛けます。



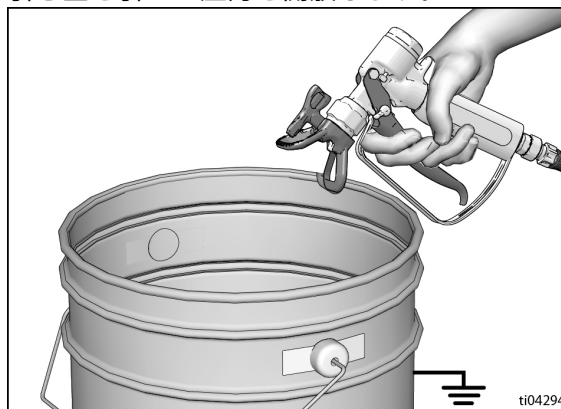
2. オン/オフスイッチを**オフ**の位置にします。



3. 圧力制御を **STOP** にします。

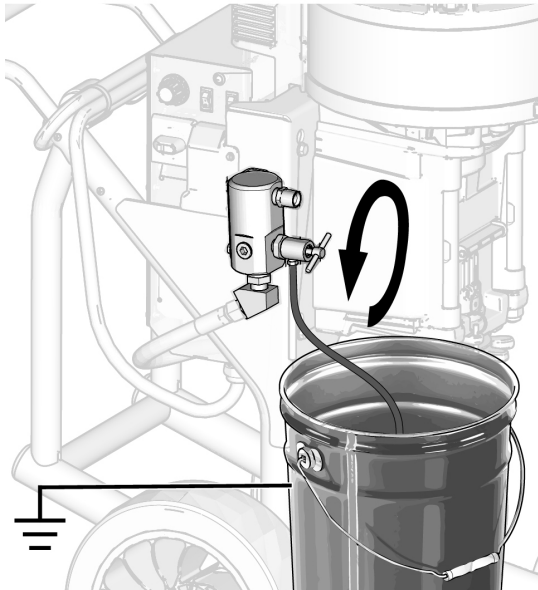


4. 接地された金属製ペール缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンをペール缶に向けます。引き金ロックを解除し、ガンの引き金を引いて圧力を開放します。



5. 引き金ロックを掛けます。

6. 液体を流してください。液体を排出するには、液体排出/パージバルブをゆっくりと廃液ペール缶に開きます。液体を排出した後はバルブを閉じてください。

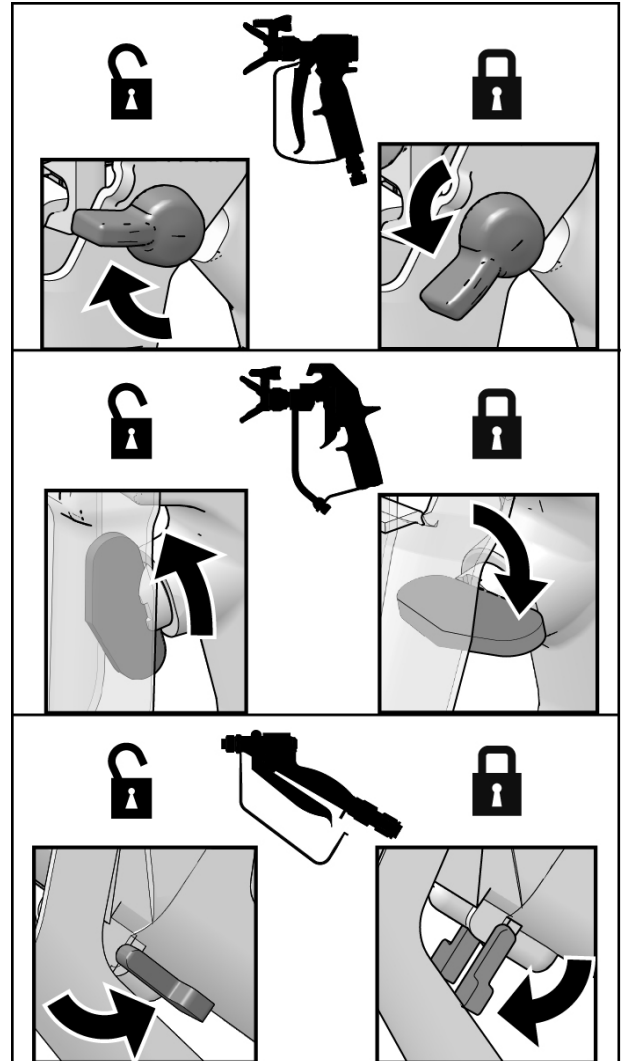


ti02066a

7. スプレーチップやホースが詰まっているか、圧力が完全に開放されていないと思われる場合:
- レンチを使って、チップガード保持ナットまたはホース端カップリングをごくゆっくりと緩めて、徐々に圧力を開放します。
 - レンチを使って、ナットまたはカップリングを完全に緩めます。
 - ホースまたはチップの詰まりを除去してください。

引き金ロック

スプレー停止時に、スプレーガンの引き金を誤って引いたり、落したりぶつけたりして作動させることがないように、必ず King® E-Max XT™ スプレーヤーの引き金ロックを掛けてください。

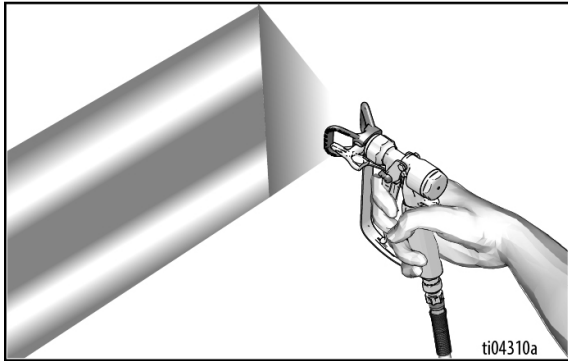


ti04309a

スプレー

King® E-Max XT™ スプレーヤーを使用する際は、指示に従って最適なスプレーパターンを実現してください。

1. テストパターンをスプレーします。端にむらが出ないようにするため圧力を調整します。



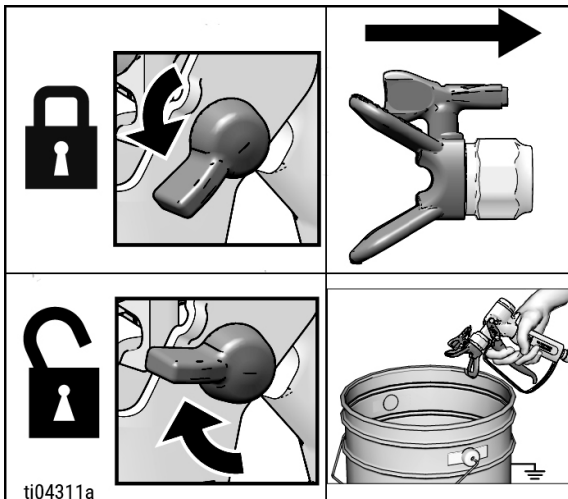
2. 圧力を調整してもむらがなくならない場合には、小さいサイズのチップを使用してください。

スプレーチップの詰まりを清掃してください。

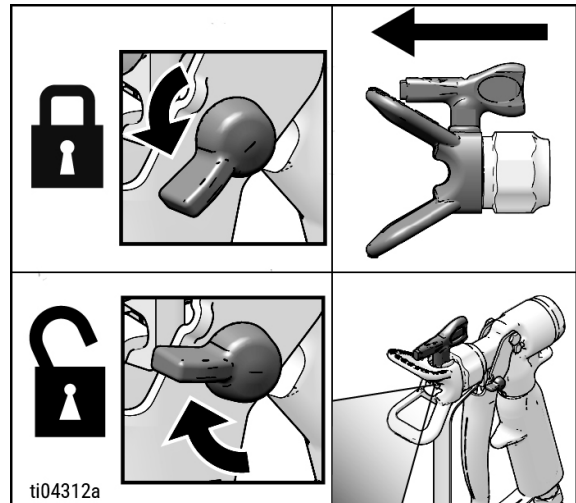
指示に従って、King® E-Max XT™ スプレーヤーのスプレーチップから詰まったゴミを取り除きます。

⚠ 警告				
皮膚への噴射による怪我を避けるため、手やウエスにガンを向けないでください。				

1. 引き金を放します。引き金ロックを掛けます。スプレーチップを回します。引き金ロックを解除します。詰まりを解消するには、廃液エリアでガンの引金を引きます。



2. 引き金ロックを掛けます。スプレーチップを元の位置に戻します。引き金ロックを解除してスプレーを続行します。

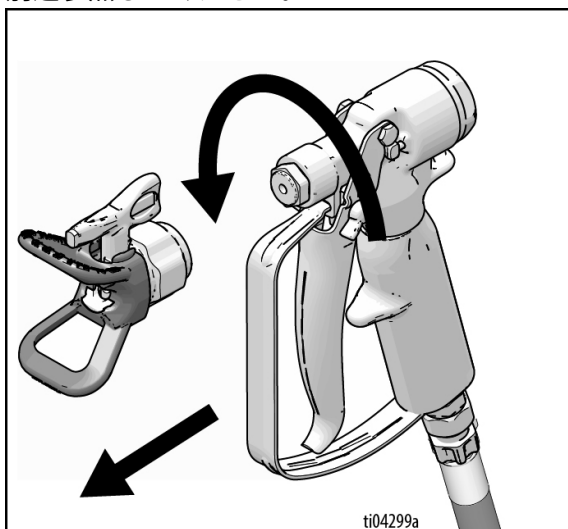


洗浄

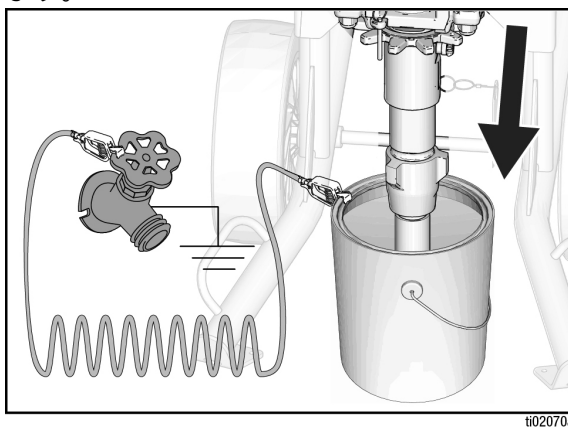
King® E-Max XT™ スプレーヤー内で材料が硬化するのを防ぎ、怪我や装置の損傷のリスクを軽減するために、シャットダウンする前に装置を洗浄してください。



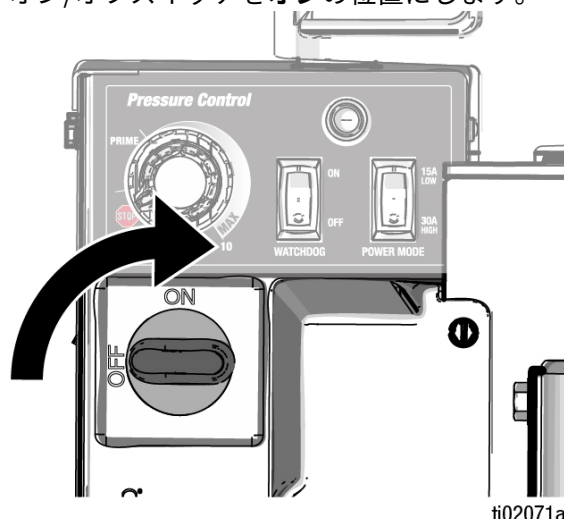
1. 圧力開放手順を実行してください。
2. 先端ガードとスプレーチップを取り外します。補足情報については、ガン取扱説明書を別途参照してください。



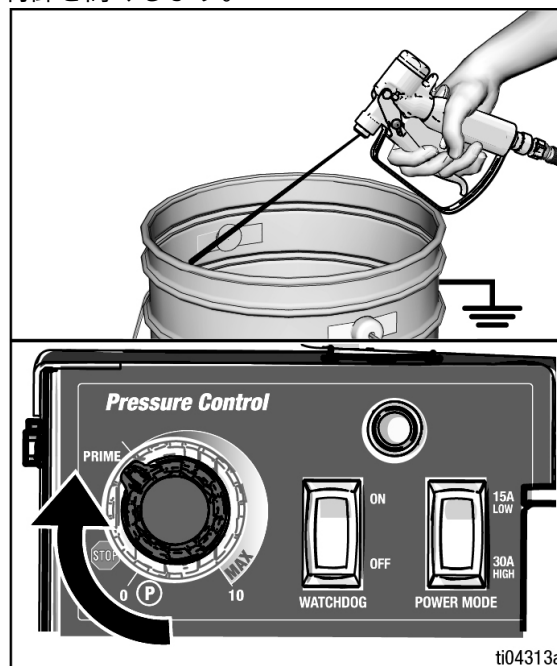
3. 直接浸漬型液体吸入器を適合する溶媒に入れます。



4. オン/オフスイッチをオンの位置にします。



5. ガンを廃液ペール缶に向けます。引き金ロックを解除します。ガンの引き金を引き、ポンプが安定して作動し、洗浄液が出るまで圧力制御を高くします。

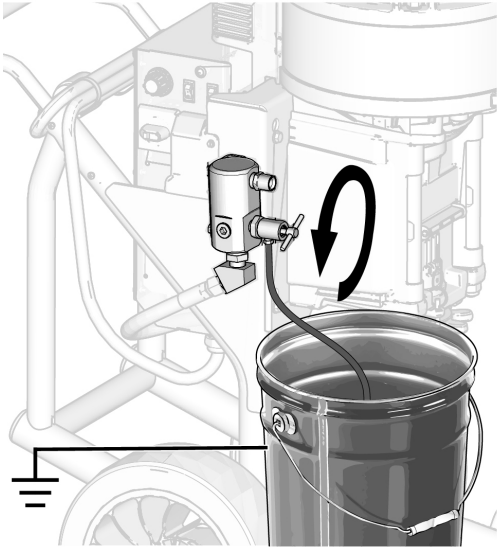


6. ガンの引き金を放します。

操作

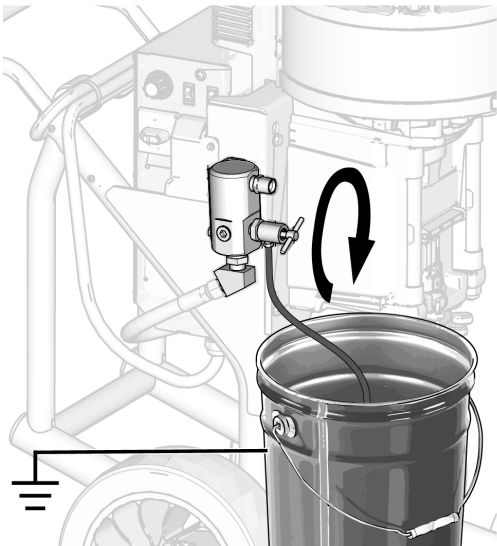
7. 液体排出/パージバルブを使用してスプレーヤーをプライミングした場合、または操作中にいつでも液体排出/パージバルブを使用して圧力を開放した場合：

- a. 接地された廃液ペール缶にドレンチューブを入れます。液体排出/パージバルブを反時計回りに少し回して開きます。



ti02066a

- b. ポンプが安定して作動し、洗浄液が廃液ペール缶に出てくるまで、圧力制御を上げます。
- c. 汚れていない溶剤がドレンチューブから流れたら、時計回りに回転させて液体排出/パージバルブを閉めます。ポンプは停止します。



ti02077a

8. 圧力制御を PARK モードにします。PARK では、ポンプはストロークの底に達するまで循環します。



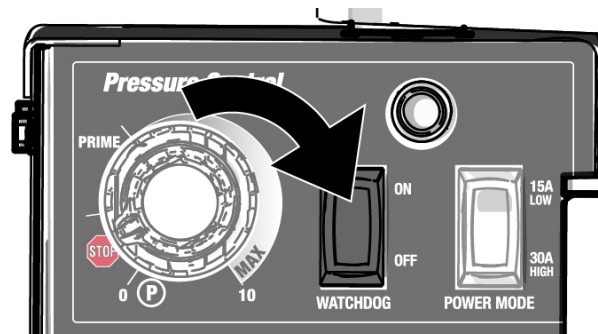
ti02079a

9. 圧力開放手順を実行してください。

WATCHDOG

Watchdog™ ポンプ保護システムは、材料がなくなった場合や吸引チューブが損傷した場合に、ポンプを自動的にシャットダウンします。

ウォッチドッグを有効にするには、ウォッチドッグスイッチをオンの位置にします。



ti02072a

LED ステータス説明

LED	状態	説明
始動時	1 回の緑色の点滅	145cc ポンプを検出
	2 回の緑色の点滅	180cc ポンプを検出
	3 回の緑色の点滅	220cc ポンプを検出
操作	緑色の点灯	スプレーモード
	緑色の点滅	プライムモード
	琥珀色の点灯	停止
	緑色と琥珀色が交互に点灯	パーク
	緑色、赤色、琥珀色が交互に点灯	低電圧を検出

メンテナンス

サービススケジュールに従って、King® E-Max XT™ スプレーヤーを良好な状態に保ち、最適に使用してください。



修理手順を実行する前に、**圧力解放手順**を実行してください。

表 11-1: King E-Max XT スプレーヤーのメンテナンススケジュール

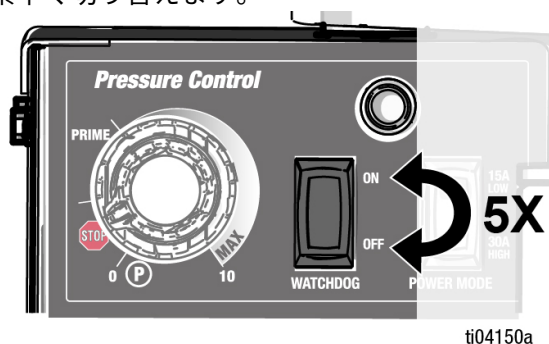
アクティビティ	間隔
洗浄手順。	毎日、またはスプレーを使用するたび。
TSL 充填ポイントから追加して、Throat Seal Liquid (TSL™) を充填します。	毎日、またはスプレーを使用するたび。
スロートパッキンの調整。長期間の使用によりポンプパッキンから漏れ始めたら、漏れが止まるか、または少なくなるまでパッキンナットを締めてください。	必要に応じて。
適合する溶剤を用いて吸引チューブを清掃してください。	毎日、またはスプレーを使用するたび。

ノブの較正

備考:

ノブの較正は、新しい圧力制御が設置されるか、制御ボードが置換されるたびに実行する必要があります。

1. スプレーヤーの電源を入れ、圧力制御を **STOP** 位置にします。
2. Watchdog™ スイッチを**オフ**から**オン**に 5 回素早く切り替えます。



3. 一連の手順が完了すると、ノブの較正が開始されます。
4. 圧力制御が **STOP** 位置にない場合、または一連の手順が正しく実行されなかった場合は、上記の手順を繰り返して新たにノブの較正を試みてください。

リサイクルおよび廃棄

環境への影響を最小限に抑え、安全な取り扱いを確保するために、King® E-Max XT™ スプレーヤーの使用済み製品を適切にリサイクルおよび廃棄してください。

製品有効期間の終了

製品の有効期間が終了した場合、責任ある方法で分解しリサイクルを実施してください。

- **圧力開放手順**を実行してください。
- 適用される法規に従って液体を排出し、廃棄してください。材料製造会社の安全データシートを参照してください。
- モーター、バッテリー、回路基板、LCD (液晶ディスプレイ) およびその他の電子部品を取り外してください。適用される法規に従ってリサイクルしてください。
- バッテリーや電子部品を家庭用または一般用の廃棄物と一緒に廃棄しないでください。 
- 残った製品をリサイクリング施設に引き渡してください。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、表を使用して、King® E-Max XT™ スプレーヤーを修復するための潜在的な原因と解決策を特定してください。

機 械 / 液 体 流 量

警告







皮膚への噴射、液体の飛散、可動部品など、高圧液体による深刻な損傷を受けないようにするには、スプレー停止後と装置を洗浄、点検、および整備する前に、**圧力開放手順**を実行してください。

トラブルシューティングの手順では、可動部品には触れないでください。

1. ガンを点検または交換する前に、**圧力開放手順**を実行してください。
2. 装置を分解する前に、潜在的な問題および原因をすべて確認してください。

表 13-1: King® E-Max XT™ トラブルシューティング

問題	原因	解決策
ポンプ出力が低い	スプレー先端が摩耗しています。	スプレーチップを交換します。別のガンまたはチップの取扱説明書を参照してください。
	スプレーチップが詰まっている。	スプレーチップの詰まりを除去してください。 スプレーチップの詰まりを除去する を参照してください。
	材料供給が不足しています。	補充を行ってから、もう一度ポンプのプライムを実行します。
	吸入ストレーナーが詰まっています。	取り外してきれいにして、再び取り付けます。問題が解決していない場合は、材料を濾してください。
	吸入バルブボールとピストンボールが正常に取り付けられていません。	吸入バルブを取り外してきれいになります。ボールとシートに切り傷がないかを確認し、必要に応じて交換します。ポンプ取扱説明書を参照してください。材料は使用する前に濾して、ポンプの詰まりの原因となる粒子を取り除きます。
	ガンの引き金を放すと、ポンプがストロークを続けないことを確認します（プライムバルブに漏れがない）。	ポンプの整備を行います。ポンプ取扱説明書を参照してください。

トラブルシューティング

問題	原因	解決策
	スロートパッキンナットの周囲に漏れがある場合、パッキンが摩耗または損傷している可能性があります。	パッキンナット/ウェットカップを締めます。パッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照してください。さらにピストンバルブシートに、硬化した材料または切れ目がないか確認して、必要に応じて交換します。
	ポンプロッドが壊れています。	ポンプを修理します。ポンプ取扱説明書を参照してください。
	ピストンパッキンが磨耗または損傷している。	パッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照してください。
	ポンプの O リングが磨耗または損傷しています。	O リングを交換します。ポンプ取扱説明書を参照してください。
	高粘度材料使用時のホースの大幅な圧力低下。	ホースの全長を短くします。より大きな直径のホースを使用します。
	電力モードスイッチが低電力設定になっています。	高電力モードに切り替えます。
ポンプのプライム切れ。	吸引チューブの漏れ。	吸引チューブを交換します。
	インレットボールに異物が詰まっています。	フットバルブを取り外し、適切なクリーニングソリューションで清掃を行います。

エラーコードのトラブルシューティング

備考:

点滅コードはコントロールボックスの LED インジケータを使用して表示されます。以下に点滅コードのシーケンスを示します。たとえば、点滅コード 2 は、2 回の赤い点滅、一時停止、そしてその繰り返しを示します。

備考:

エラーコードをクリアするには、まず圧力制御を反時計回りに回して **STOP** にします。圧力制御をゼロにした後すぐに LED インジケータが赤色で点滅し続ける場合は、オン/オフスイッチを**オフ**の位置に少なくとも 30 秒間置いてから再度**オン**にして、電源を入れ直してください。

表 13-2: King® E-Max XT™ エラーコードのトラブルシューティング

コード	メッセージ	対処
02	コード 02 - 高圧検出	圧力を下げます。フィルターとホースの詰まりを点検します。Graco のホースを少なくとも 50 ft (15 m) は使ってください。トランスデューサーを点検します。
03	コード 03 - 圧力トランスデューサーを検出できません	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーのプラグを抜きます。トランスデューサーケーブルと制御ボード (J5) への接続を確認します。トランスデューサーを点検します。
04	コード 04-複数の流入電圧サージが検出されました。	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーのプラグを抜きます。良好な電圧供給を確保して電子機器の損傷を防ぎます。
05	コード 05 - 機械的負荷が高いため、モーターが回転していません	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーのプラグを抜きます。モーターを回転させてみます。モーターが自由にスピンするようになっている必要があります。モーターが自由にスピンしていない場合は、ポンプを取り外して、モーターを再度スピンして再確認してください。モーターが容易にスピンしている場合は、制御ボードを確認してください。
06	コード 06 - モーターの熱保護が有効になっています	スプレーヤーを差したままにして、時間をかけて冷却してください。ベントが詰まっていないか確認してください。ファンコネクタと配線を確認してください。ファンが稼働されている必要があります。スプレーヤーを抜き、モーターが自由にスピンしていることを確認してください。
07	コード 07 - モーター温度が無効です	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーのプラグを抜きます。モーター温度センサーが制御ボード (J26) に接続されていることを確認します。温度センサーを接続してもエラーが引き続き発生する場合は、C 相コイル温度センサーに切り替えます。
08	コード 08 - スプレーヤーの作動に対して入力電圧が低すぎます	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーのプラグを抜きます。良好な電圧供給を確保して電子機器の損傷を防ぎます。
09	コード 09 - エンコーダーへの通信が失敗しています	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーを抜き、5 分間待機します。シュラウドを取り外します。ケーブルと接続を確認します。モーターを点検します。
10	コード 10 - 制御ボードの熱保護が有効になっています	スプレーヤーを差したままにして、時間をかけて冷却してください。これには 1 時間かかることもあります。スプレーヤーの下部と上部にある通気口を確認し、詰まっていないかチェックしてください。該当する場合は、ファンコネクタと配線を確認してください。ファンが稼働されている必要があります。スプレーヤーを抜き、モーターが自由にスピンしていることを確認してください。
12	コード 12 - 過電流保護が有効になっています	電源をいったん オン にし、それから オフ にします。問題が解決しない場合は、モーターを点検してください。
14	コード 14 - ストローク位置センサーの故障	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーのプラグを抜きます。ストロークの位置を確認します。ストローク位置が制御基板 (J20) に接続されていることを確認します。

コード	メッセージ	対処
15	コード 15 - モーターがスピンしていません。モーターの電流を検出できません。	スプレーヤーを オフ にして、スプレーヤーを抜き、5 分間待機します。シュラウドを取り外します。ケーブルと接続を確認します。制御ボードを確認します。モーターを点検します。
99	コード 99 - ウォッチドッグ	ウォッチドッグスイッチが有効で、測定圧力が 1000 psi (69 bar、6.9 MPa) 未満の場合にトリガーされます。マテリアルバケットが空かどうかを確認します。Watchdog™ スwitch を オフ にします。

モーターのトラブルシューティング

⚠ 警告				
				
カバーを取り外すときには、感電による負傷を避けるため、電源コードを抜いてから 5 秒間待ち、蓄えられた電気を放電させてください。				

症状： 装置が動作しない、動作が不安定、または騒音が発生する。

1. **圧力開放手順**を実行してください。
2. スプレーヤーを**オフ**にして、電源コードを抜いてください。
3. **ポンプの取り外し手順**に従ってください。
4. **ボールねじの取り外し手順**に従ってください。
5. モーターは、拘束されたり、過剰なコギングがない状態で、自由にスピンする必要があります。
6. **ボールねじの取り付け手順**に従ってください。
7. **ポンプの取り付け手順**に従ってください。

修理

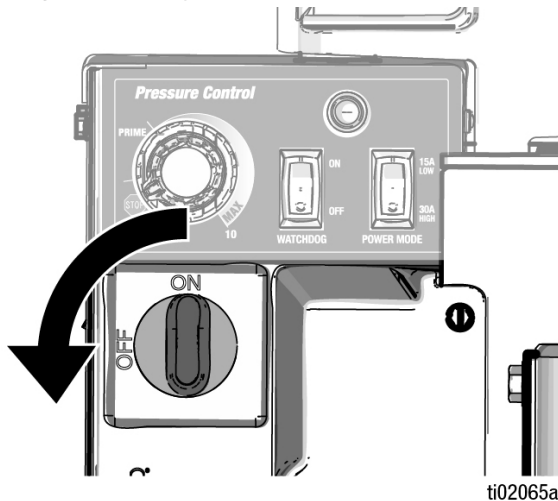
部品を交換するときは、指示に従って King® E-Max XT™ スプレーヤーの構成部品を復元してください。

ポンプの取り外し

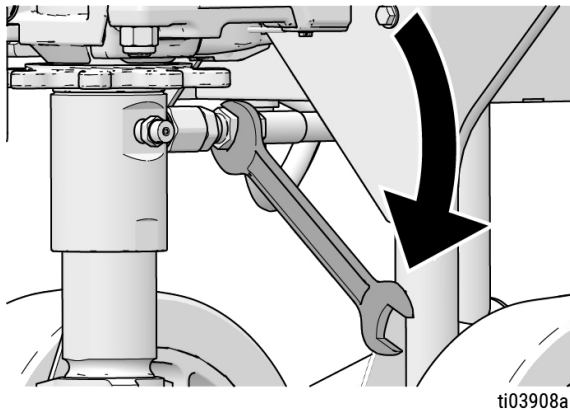
1. 洗浄手順を実行します。
2. オン/オフスイッチを**オン**の位置にします。
3. 圧力制御を PARK モードにします。PARK モードでは、ポンプはストロークの底に達するまで循環します。



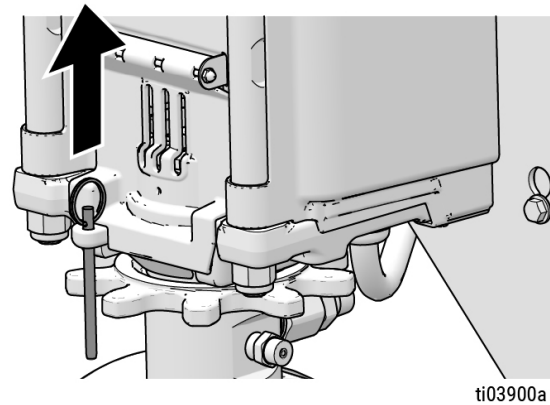
4. オン/オフスイッチを**オフ**の位置に切り替え、電源コードを外します。



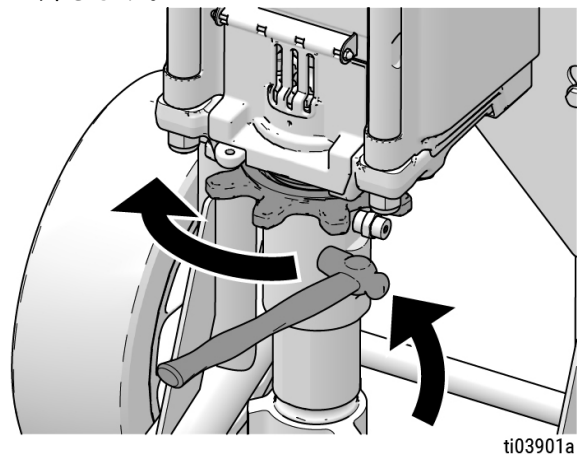
5. 1-1/4 インチのレンチを使用して、ポンプの背面から入口ホースを外します。



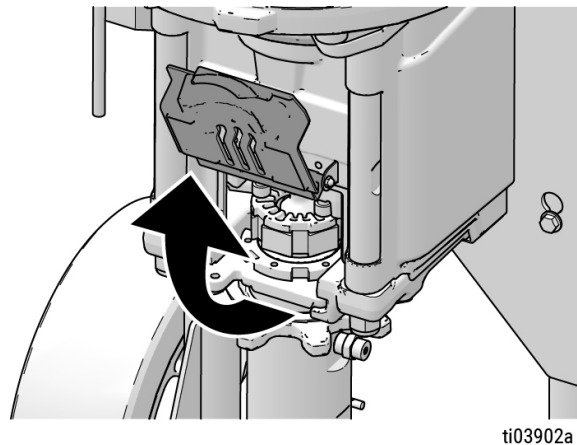
6. ポンププレートからピンを取り外します。



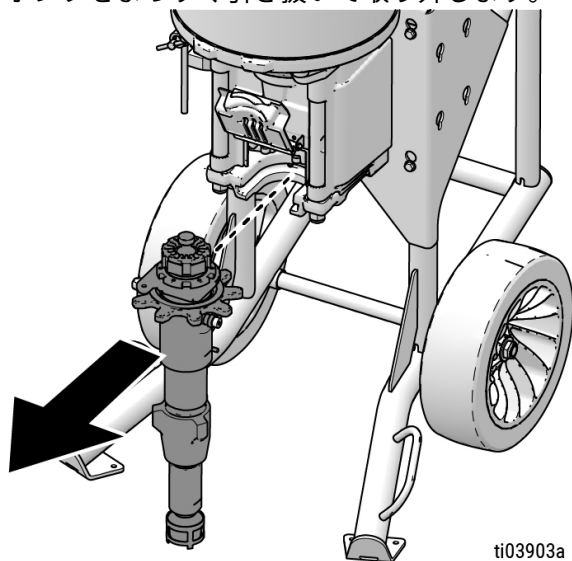
7. 木槌を使用して、スターナットを叩いて完全に外します。



8. ポンプロッドドアをポンプから持ち上げて離します。



9. ポンプをまっすぐ引き抜いて取り外します。



ti03903a

備考:

ポンプの整備と修理については、King® E-Max XT™ ポンプの取扱説明書を参照してください。関連する取扱説明書を参照してください。

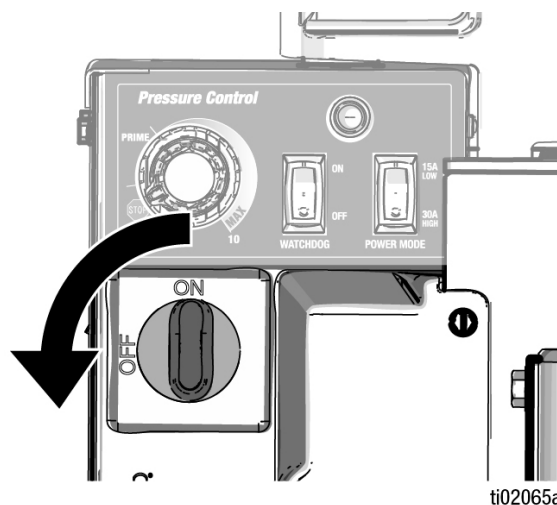
ポンプの取り付け

1. 圧力制御を PARK モードにします。



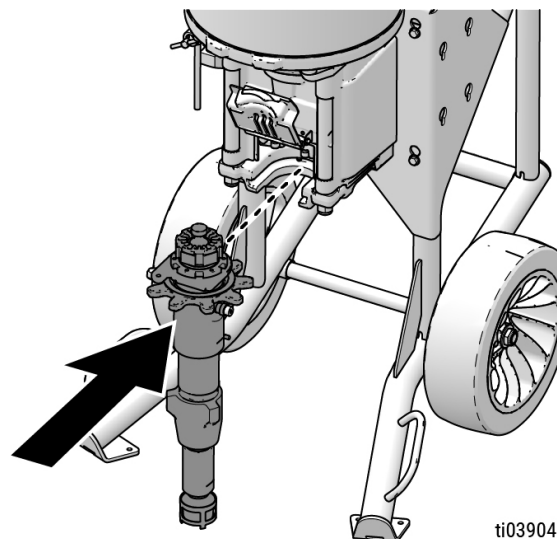
ti02079a

2. オン/オフスイッチを**オフ**の位置に切り替え、電源コードを外します。



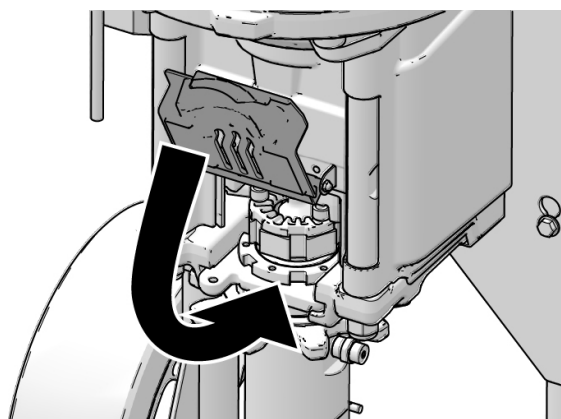
ti02065a

3. ポンプロッドドアが開いていることを確認し、ポンプを再取り付けします。



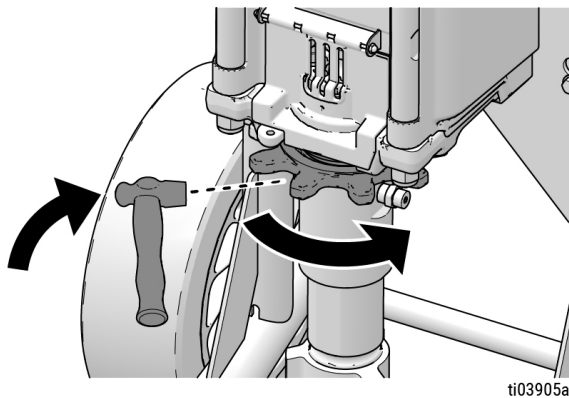
ti03904a

4. ポンプロッドドアを閉めます。

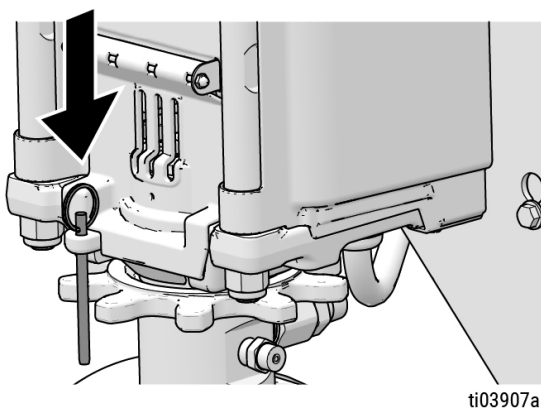


ti03906a

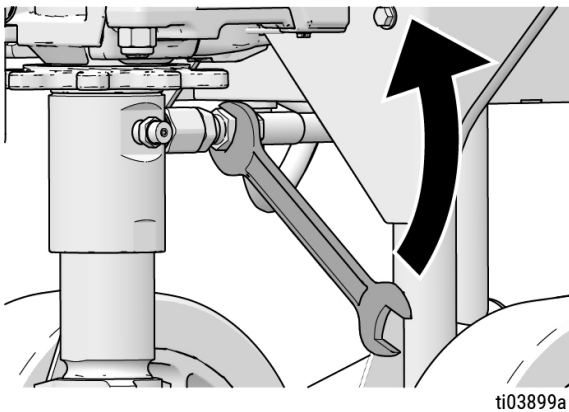
5. 木槌を使用してスターナットを締めます。



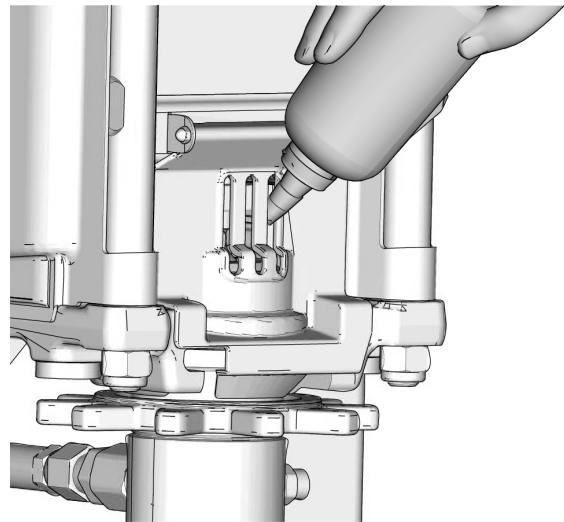
6. ピンをポンププレートに再度取り付けます。



7. 1-1/4 インチのレンチを使用して、入口ホースをポンプの背面に接続します。

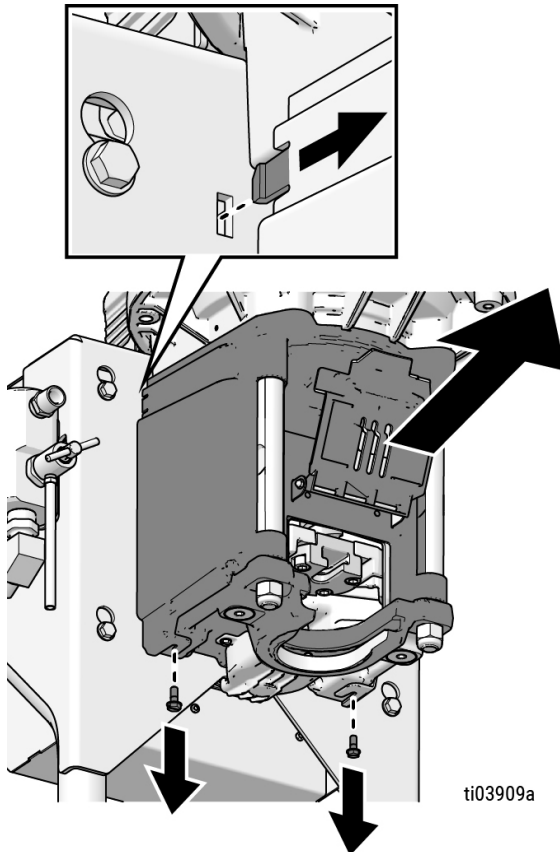


8. パッキングナットに Graco Throat Seal Liquid (TSL™) を補充します。

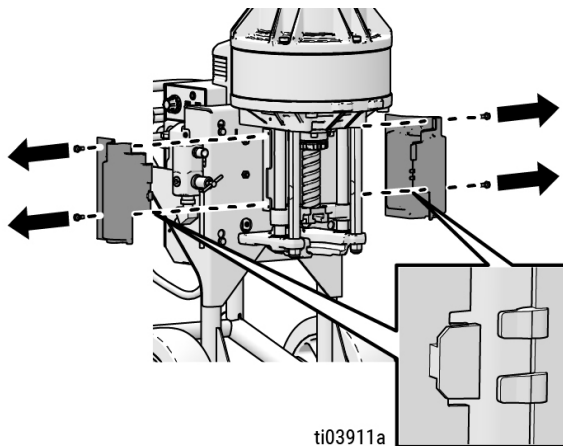


ボールねじの取り外し

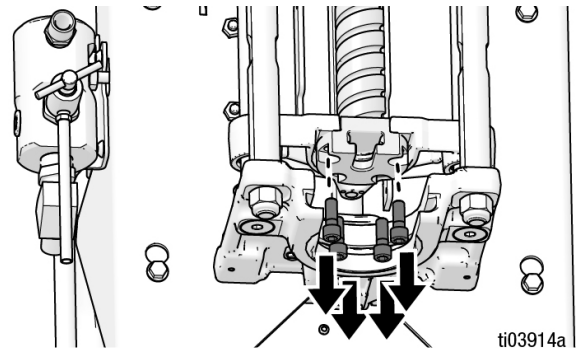
1. ポンプを取り外すには、**ポンプの取り外し手順**に従ってください。
2. 5/16 インチのソケットを使用して、外側のボールねじラウドの下部にある 2 本のネジを緩めます。シュラウドの上部にあるプラスチックのタブを外して、シュラウドを取り外します。



3. 5/16 インチのソケットを使用して、内側のボールねじシュラウドから 4 本のネジを取り外します。タブを外してシュラウドを取り外します。



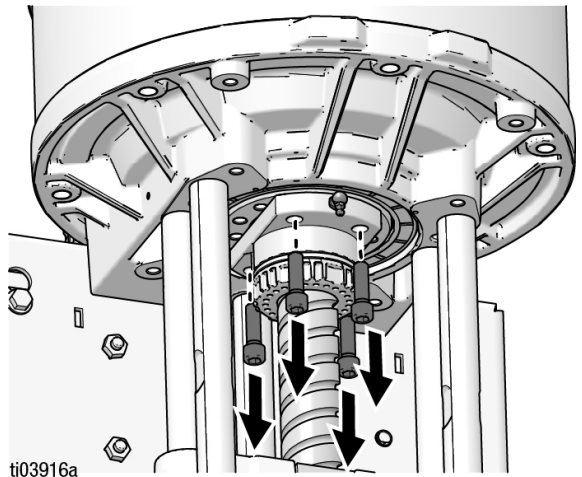
4. 5/16 インチの六角ドライブを使用して、回転防止アセンブリから 4 本のボルトを取り外します。



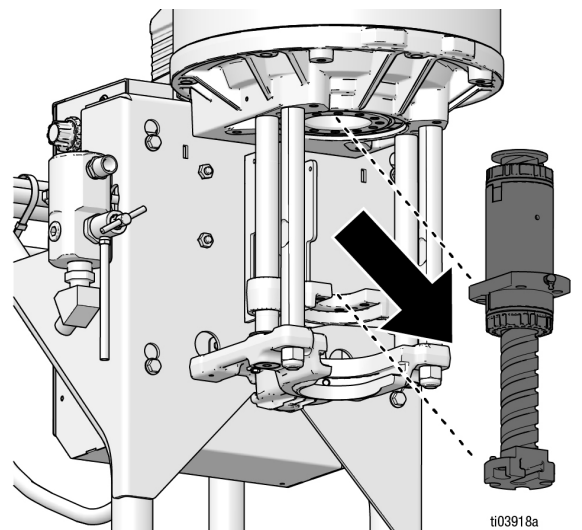
5. 5/16 インチの六角ドライブを使用して、ボールねじナットから 4 本のボルトを取り外します。

備考:

モーターを手動で回転させてネジにアクセスすることができます。

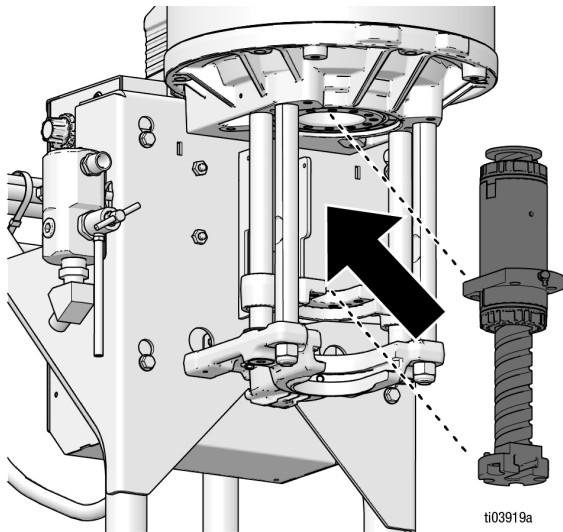


6. ボールねじアセンブリを取り外します。



ボールねじの取り付け

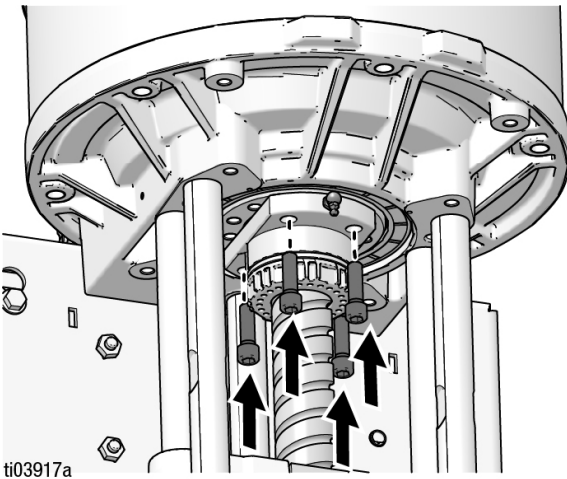
1. ボールねじアセンブリを再度取り付けます。



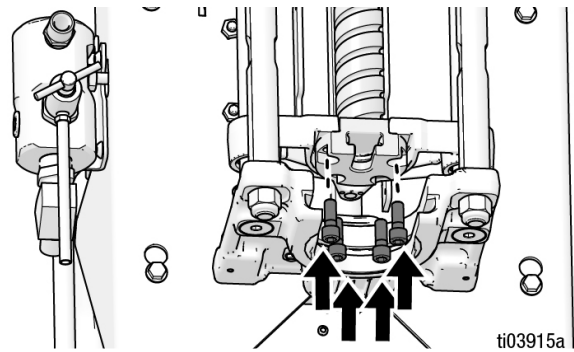
2. 5/16 インチの六角ドライブを使用して、ボールねじナットの4つのボルトを締めます。18～22 ft-lb (24～30 N・m) のトルクで締めます。

備考:

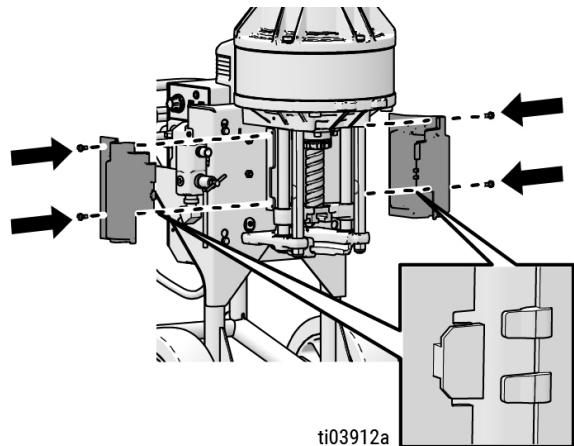
モーターを手動で回転させてネジにアクセスすることができます。



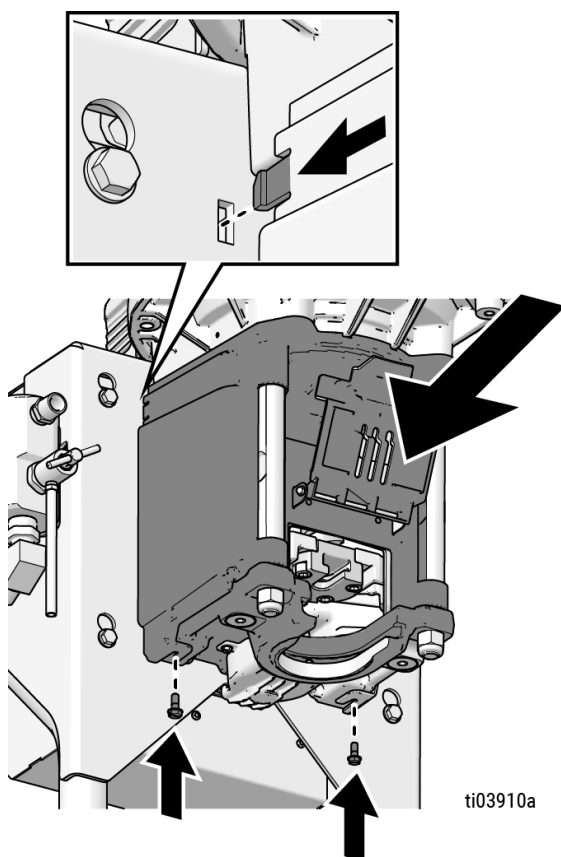
3. 5/16 インチの六角ドライブを使用して、回転防止アセンブリに4本のボルトを取り付けます。18～22 ft-lb (24～30 N・m) のトルクで締めます。



4. 内側のボールねじシュラウドを再度取り付けます。クリップがロックされていることを確認し、5/16 インチのソケットを使用してシュラウドの4本のネジを締めます。



5. 外側のボールねじシュラウドを再度取り付けます。シュラウドの上部にプラスチックのタブを挿入し、5/16 インチのソケットを使用してシュラウドの2本のネジを締めます。

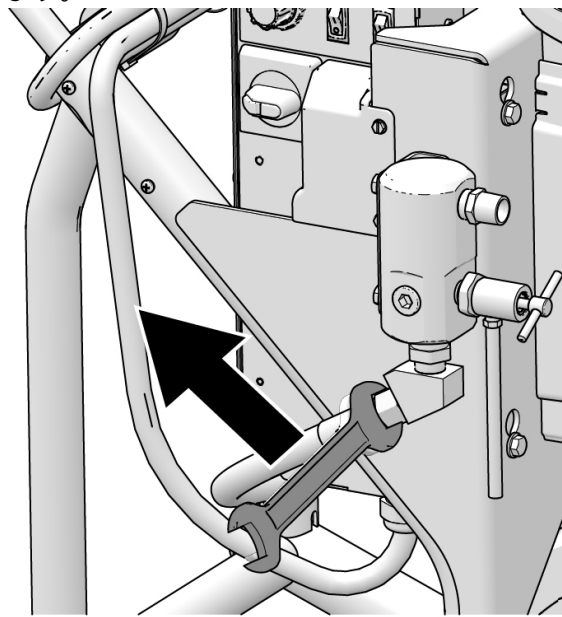


6. ポンプを再インストールするには、**ポンプの取り付け手順**に従ってください。

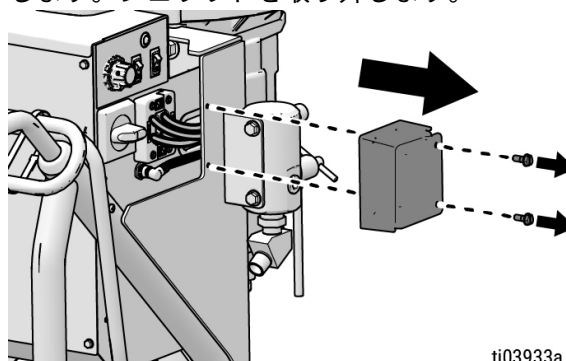
トランスデューサーの交換

1. 洗浄手順を実行します。

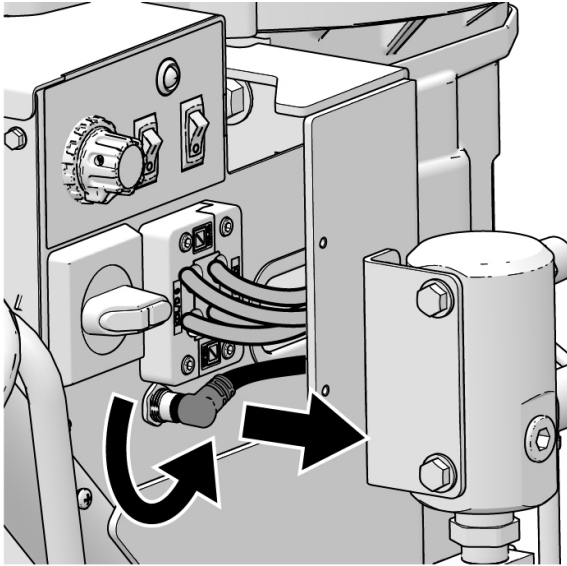
2. 1-1/4 インチのレンチを使用して、フィルター/マニホールドの下部から入口ホースを外します。



3. 5/16 インチのソケットを使用して、ケーブルエントリシュラウドから2本のネジを取り外します。シュラウドを取り外します。

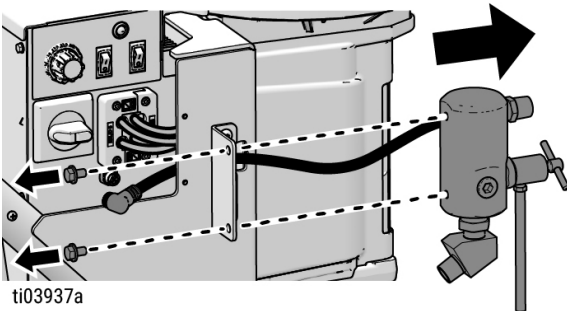


4. M12 コネクタを手で緩めて、トランスデューサーケーブルをコントロールボックスから取り外します。



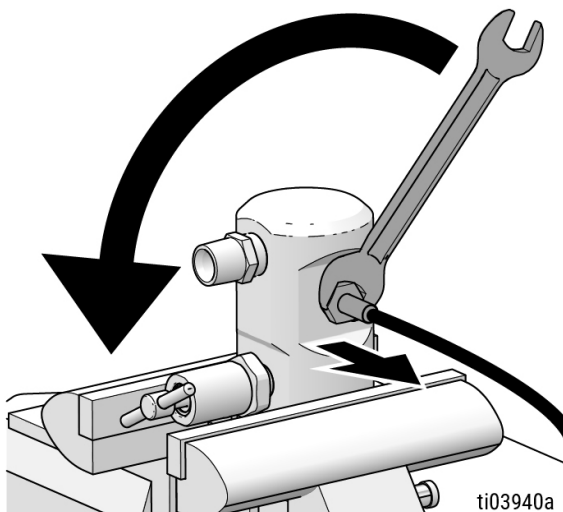
ti03935a

5. 1/2 インチのレンチを使用して、フィルター/マニホールドブラケットから2本のボルトを取り外します。フィルター/マニホールドを取り外します。



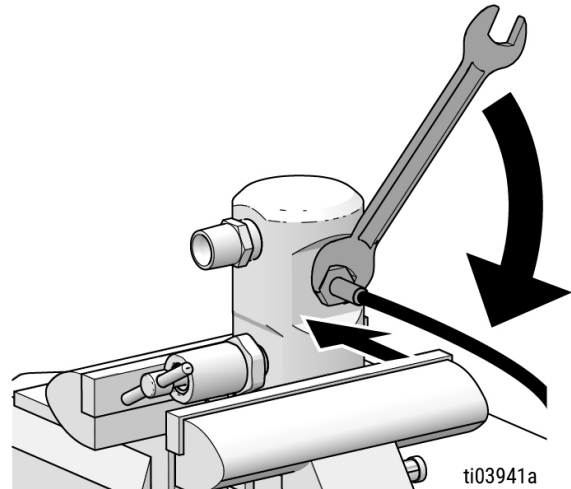
ti03937a

6. 固定された状態で 3/4 インチのレンチを使用して、圧力トランスデューサーをフィルター/マニホールドから取り外します。



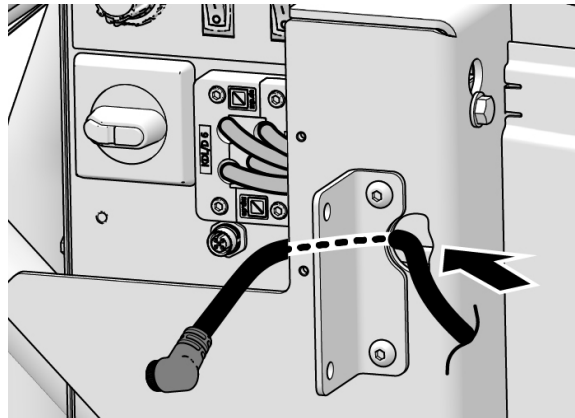
ti03940a

7. 新しいトランスデューサーを取り付けます。35~45 ft-lb (47 ~ 61 N·m) のトルクで締めます。



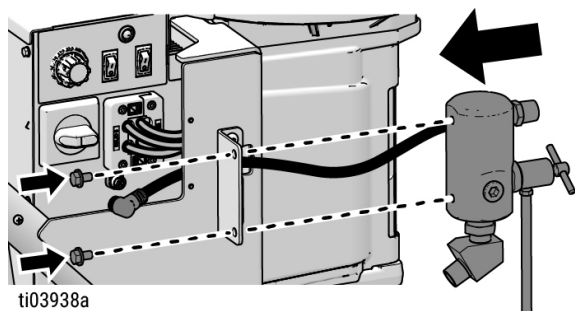
ti03941a

8. トランスデューサーケーブルをフレームの開口部に通します。



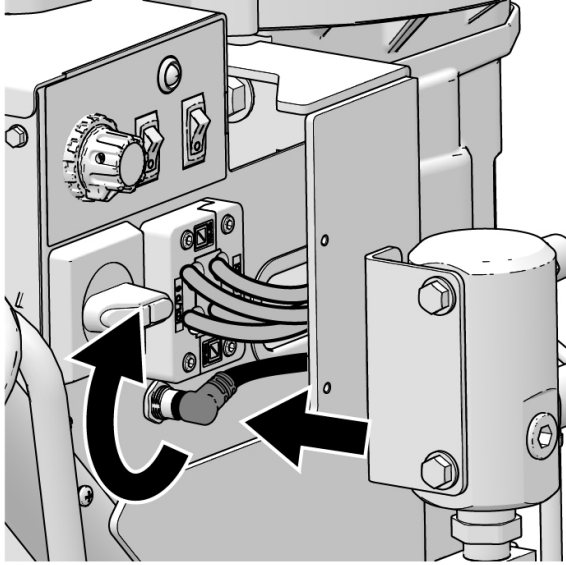
ti03936a

9. 1/2 インチのレンチを使用して2本のボルトを締め、フィルター/マニホールドを再度取り付けます。



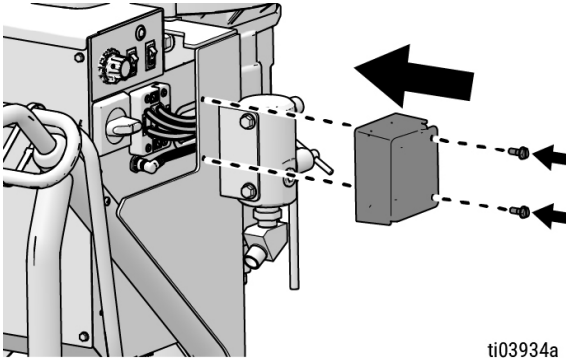
ti03938a

10. M12 コネクタを手で締めます。



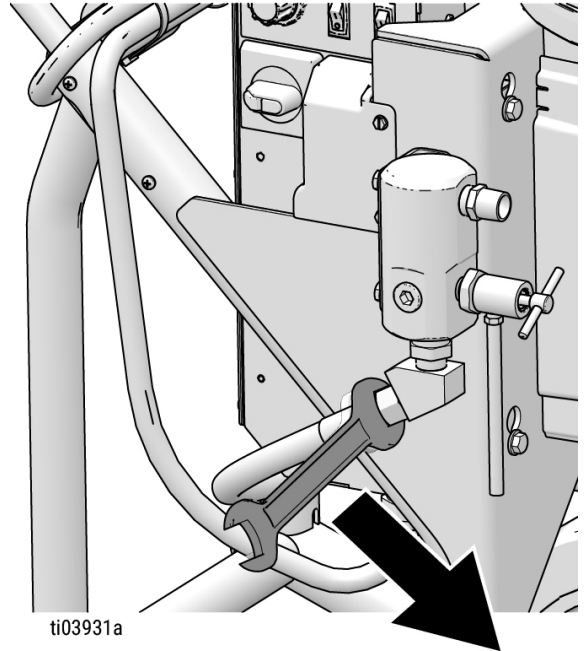
ti03939a

11. 5/16 インチのソケットを使用して 2 本のネジを締め、ケーブルエントリシュラウドを再度取り付けます。



ti03934a

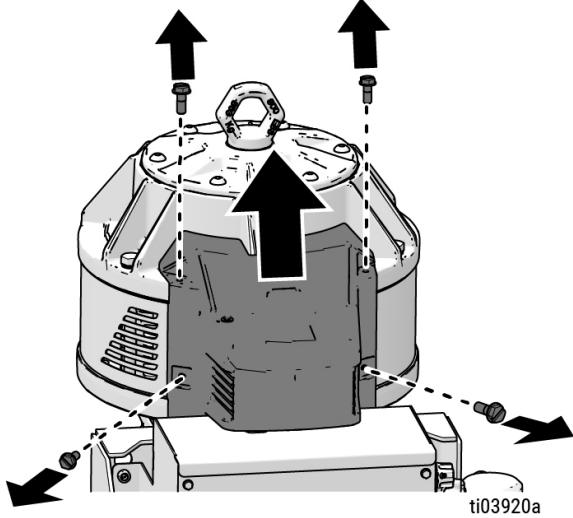
12. 1-1/4 インチのレンチを使用して、入口ホースをフィルター/マニホールドの底部に再接続します。



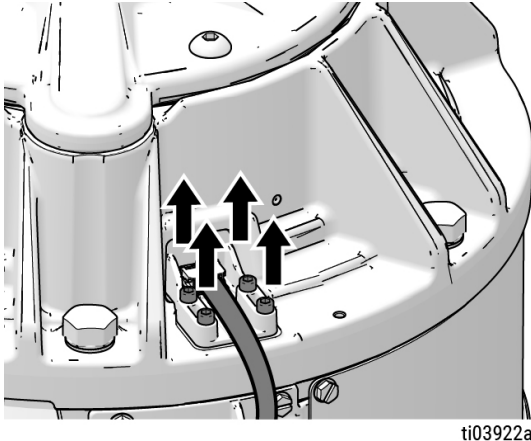
ti03931a

エンコーダーの交換

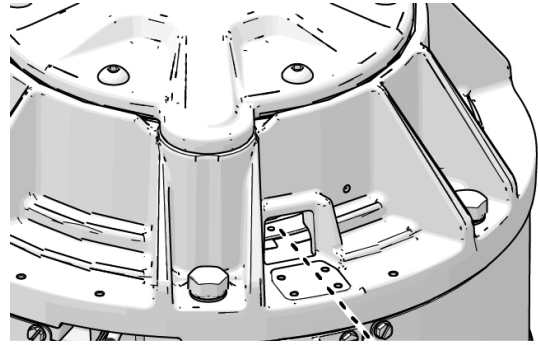
1. オン/オフスイッチを**オフ**の位置にします。
2. 5/16 インチのソケットを使用して、背面ファンシュラウドから4本のネジを取り外します。シュラウドを取り外します。



3. 9/64 インチの六角ドライブを使用して、エンコーダーブラケットから4本のネジを取り外します。

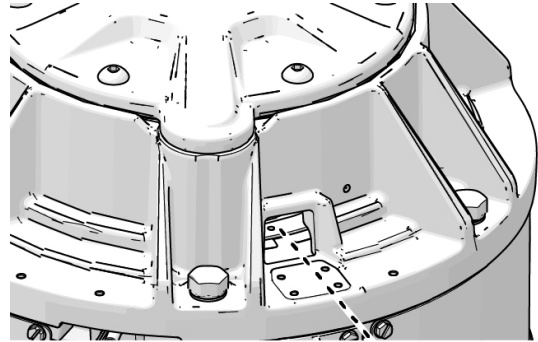


4. エンコーダーからケーブルを外します。エンコーダーを取り外します。



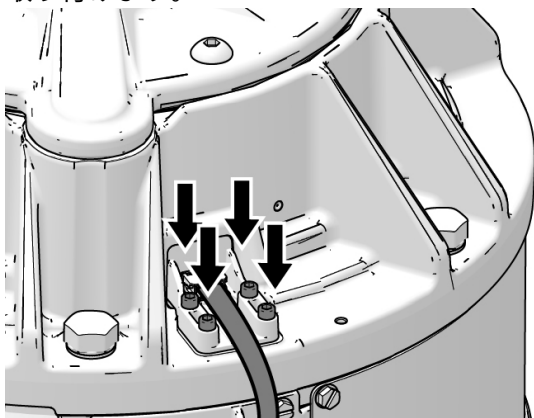
ti03924a

5. 新しいエンコーダーを取り付けます。ケーブルをエンコーダーに差し込みます。



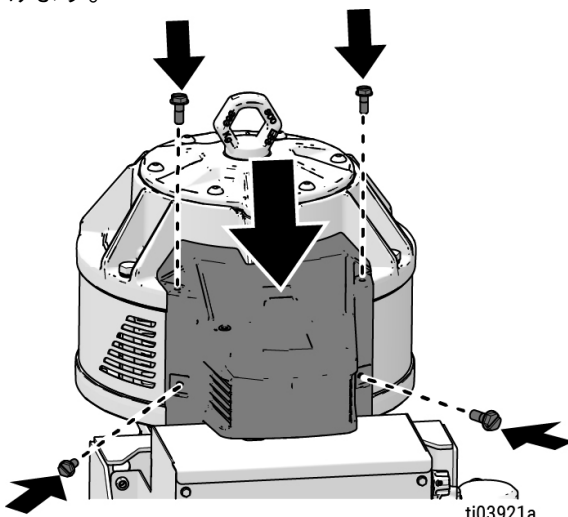
ti03925a

6. 9/64 インチの六角ドライブを使用して 4 本のネジを締め、エンコーダーブラケットを再度取り付けます。



ti03923a

7. 5/16 インチのソケットを使用して 4 本のネジを締め、背面ファンシュラウドを再度取り付けます。

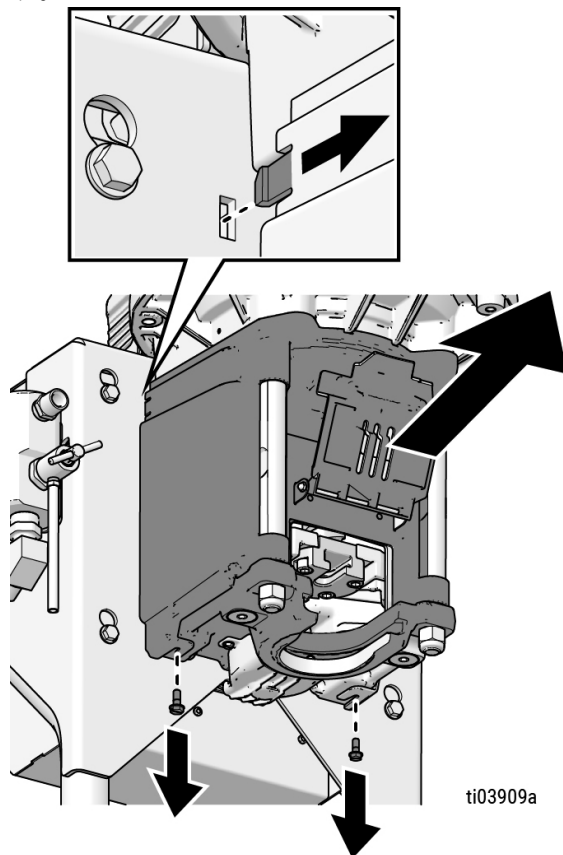


ti03921a

回転防止アセンブリの交換

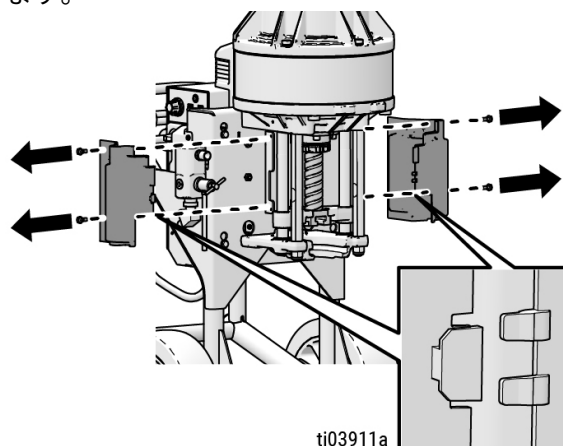
1. ポンプを取り外すには、ポンプの取り外し手順に従ってください。

2. 5/16 インチのソケットを使用して、外側のボールねじラウドの下部にある 2 本のネジを緩めます。シュラウドの上部にあるプラスチックのタブを外して、シュラウドを取り外します。



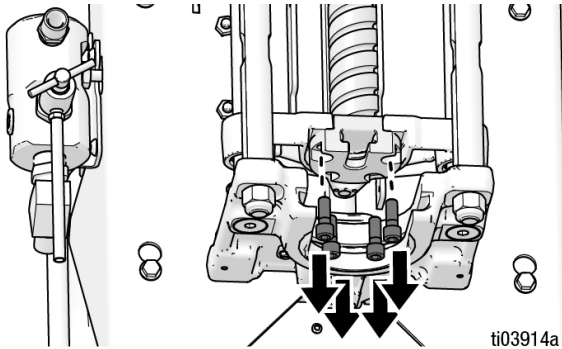
ti03909a

3. 5/16 インチのソケットを使用して、内側のボールねじシュラウドから 4 本のネジを取り外します。タブを外してシュラウドを取り外します。

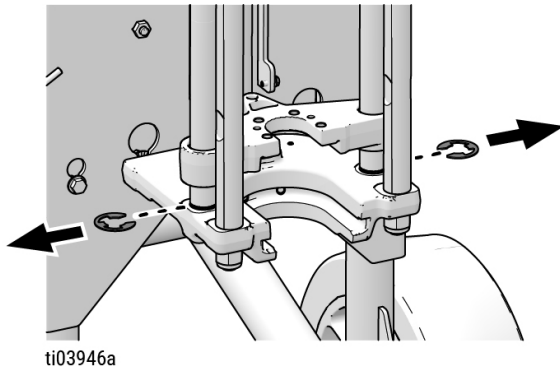


ti03911a

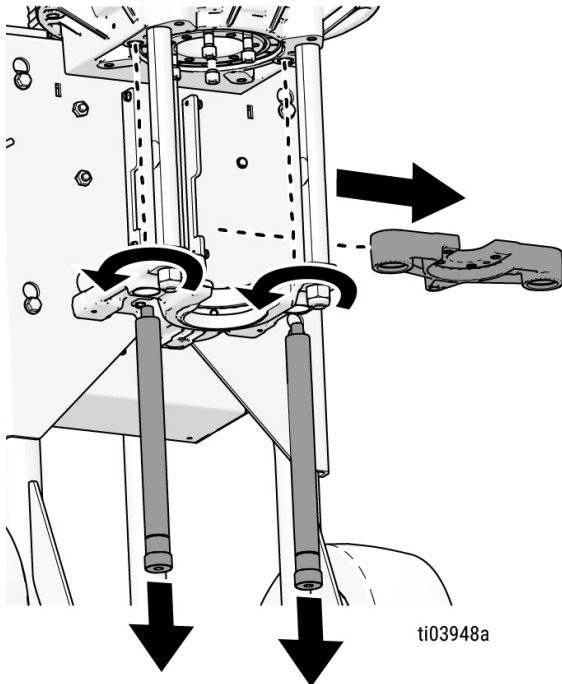
4. 5/16 インチの六角ドライブを使用して、回転防止アセンブリから 4 本のボルトを取り外します。



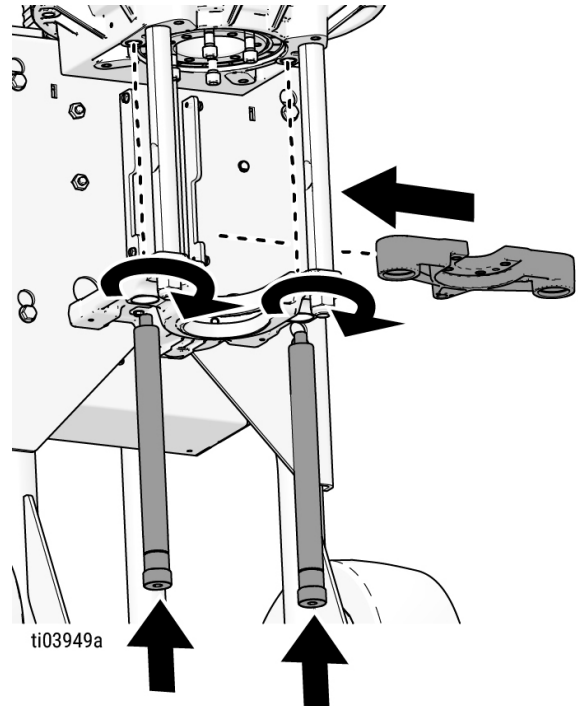
5. 回転防止ロッドから 2 つの保持クリップを取り外します。



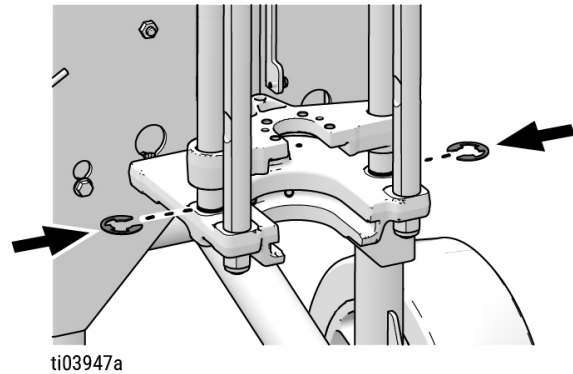
6. 5/16 インチ六角ドライブを使用して、回転防止ロッドを取り外し、回転防止アセンブリを取り外します。



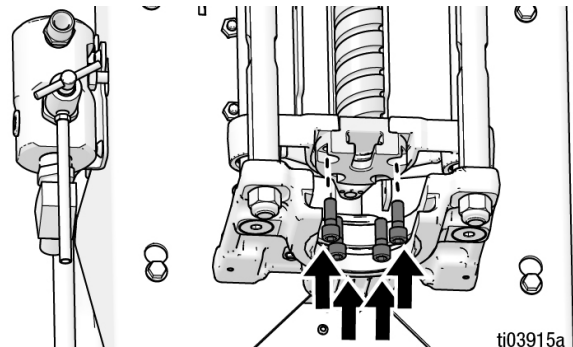
7. 新しい回転防止アセンブリを配置します。5/16 インチの六角ドライブを使用してロッドを再度取り付け、新しいアセンブリを固定します。回転防止ロッドにグリースを塗布します。



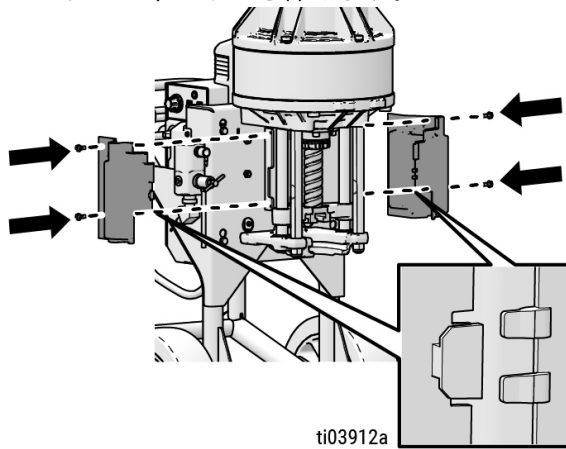
8. 回転防止ロッドに 2 つの保持クリップを再度取り付けます。



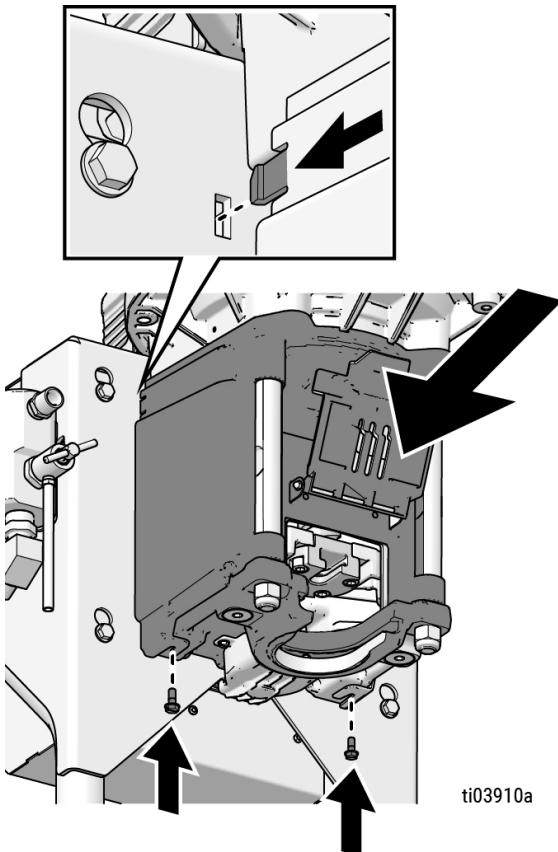
9. 5/16 インチの六角ドライブを使用して、回転防止アセンブリに 4 本のボルトを取り付けます。18~22 ft-lb (24~30 N·m) のトルクで締めます。



10. 内側のボールねじシュラウドを再度取り付けます。クリップがロックされていることを確認し、5/16 インチのソケットを使用してシュラウドの4本のネジを締めます。



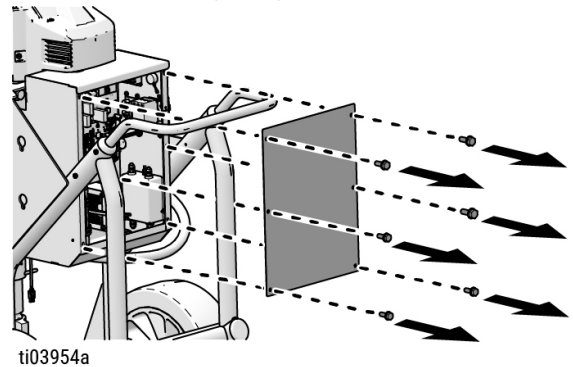
11. 外側のボールねじシュラウドを再度取り付けます。シュラウドの上部にプラスチックのタブを挿入し、5/16 インチのソケットを使用してシュラウドの2本のネジを締めます。



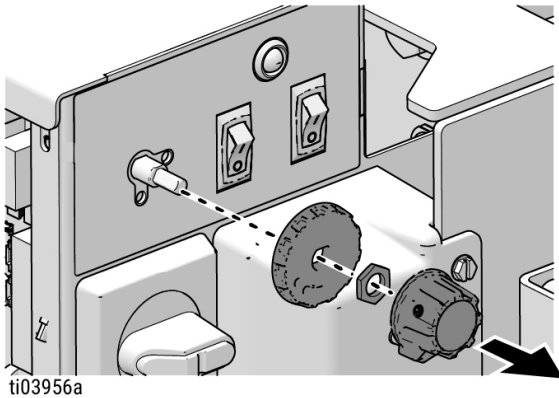
可変抵抗器の交換

警告				
修理手順の手順では、電気部品や可動部品には触れないでください。感電の危険を避けるため、電源コードを外した後、5分間待って、蓄積された電気が放電されてから修理手順を開始してください。				

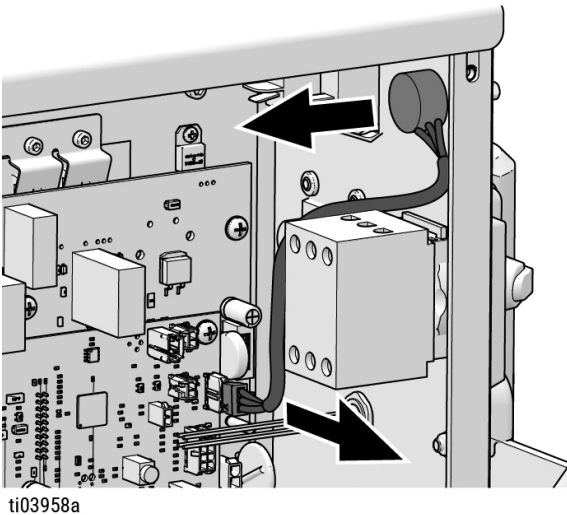
1. オン/オフスイッチを**オフ**の位置に切り替え、電源コードを外します。
2. 5/16 インチソケットを使用して、コントロールボックスカバーから6本のネジを取り外します。カバーを取り外します。



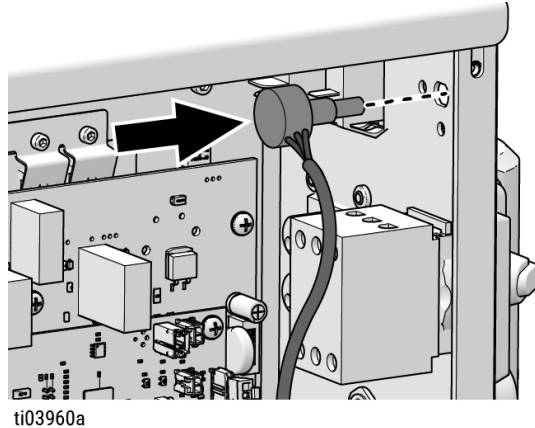
3. 5/64 インチの六角キーを使用して、可変抵抗器ノブの2つのセットネジを外します。ノブ、保持ナット、プラスチックディスクを取り外します。



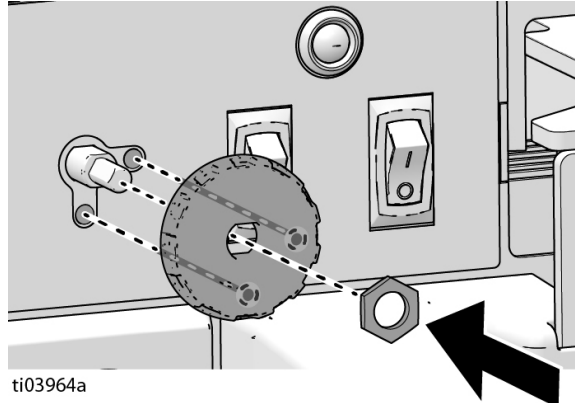
4. 配線図を参照して、可変抵抗器のワイヤを制御ボードから取り外します。スプレーヤーから可変抵抗器を取り外します。



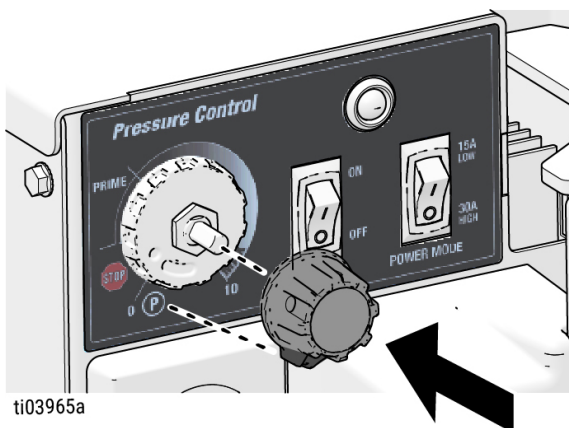
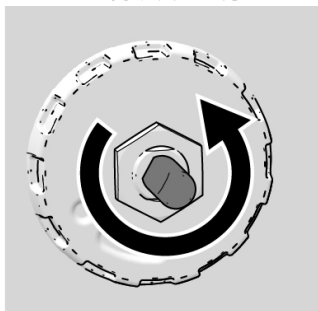
5. 新しい可変抵抗器を取り付けます。ワイヤーが下向きになっていることを確認してください。



6. フレームの2つの穴に2つの穴を合わせて、プラスチックディスクを再度取り付けます。保持ナットを再度取り付け、8~10 インチポンド (0.9~1.1 N·m) のトルクで締めます。

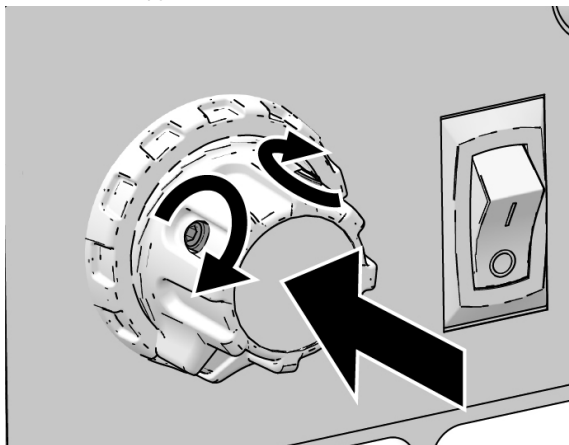


7. 可変抵抗器シャフトを反時計回りに止まるまで回転させ、インジケーターが PARK モードを指すようにノブを再度取り付けます。



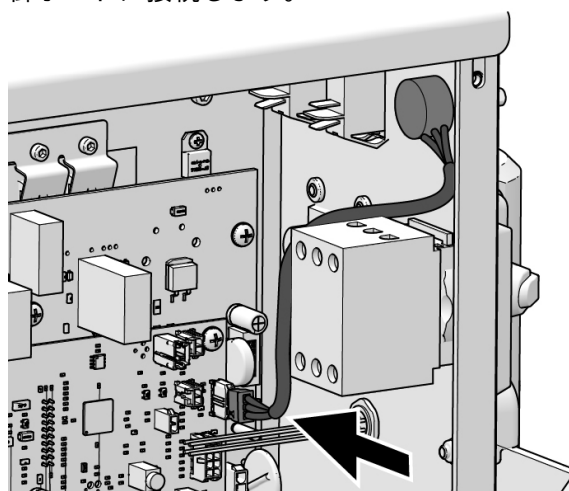
ti03965a

8. ノブを押し込むと同時に、5/64 インチの六角キーを使用して 2 つのセットネジを締め、スペーサーに軽い抵抗をかけます。セットスクリューを 10~15 インチポンド (1.1-1.7 N・m) のトルクで締めます。



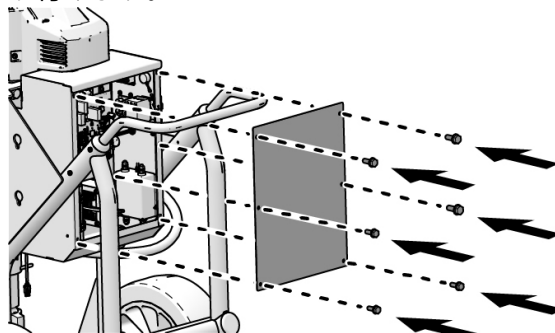
ti03966a

9. 配線図を参照して、可変抵抗器のワイヤを制御ボードに接続します。



ti03959a

10. 5/16 インチソケットを使用して 6 本のネジを締め、コントロールボックスカバーを再度取り付けます。

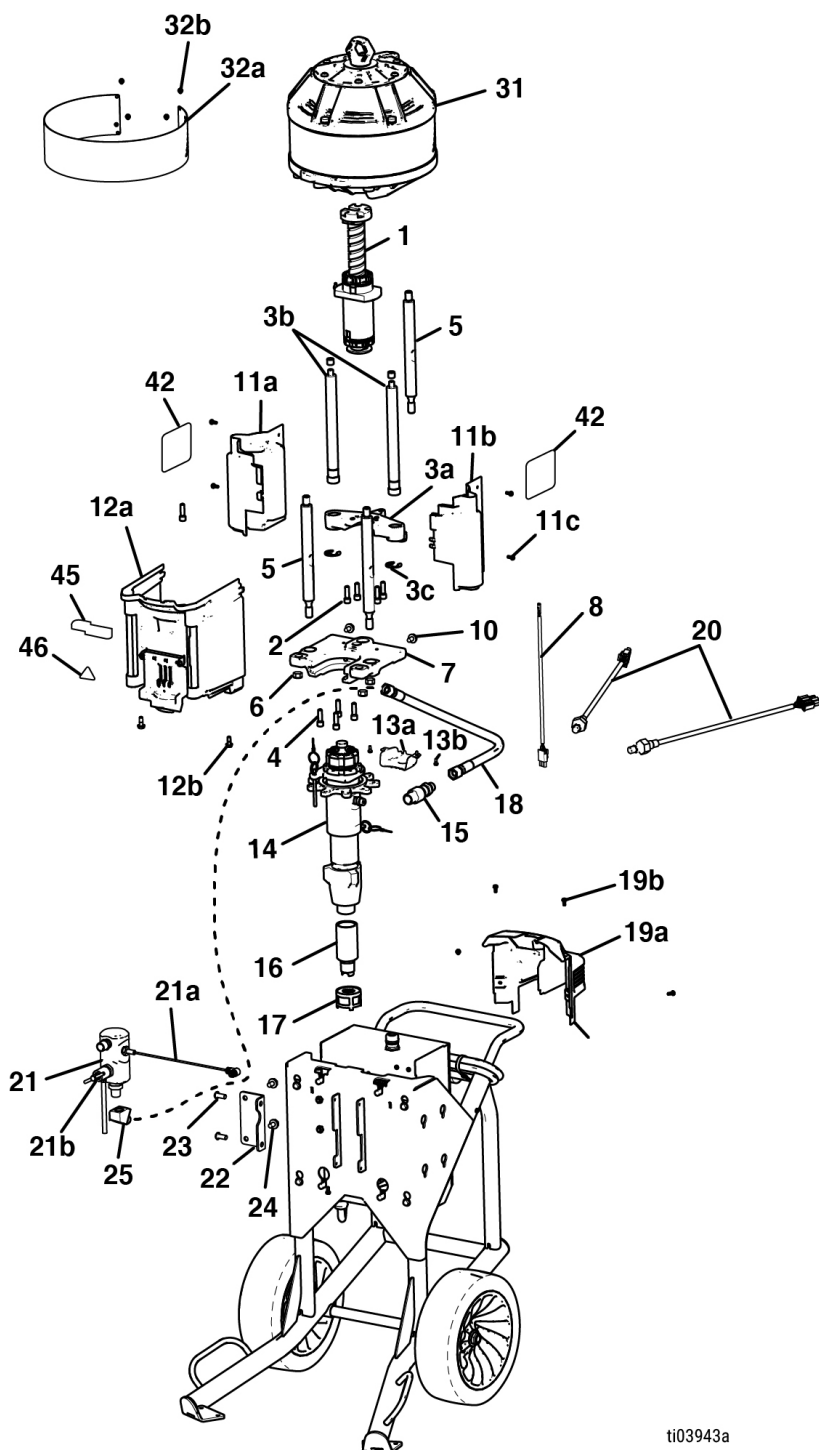


ti03955a

11. ノブを校正します。ノブの校正手順を参照してください。

部品図とリスト

部品図とリストには、組み立て、修理、メンテナンスに必要な King® E-Max XT™ スプレーヤーの構成部品と接続が示されています。



ti03943a

図 15-1: King E-Max XT 部品図

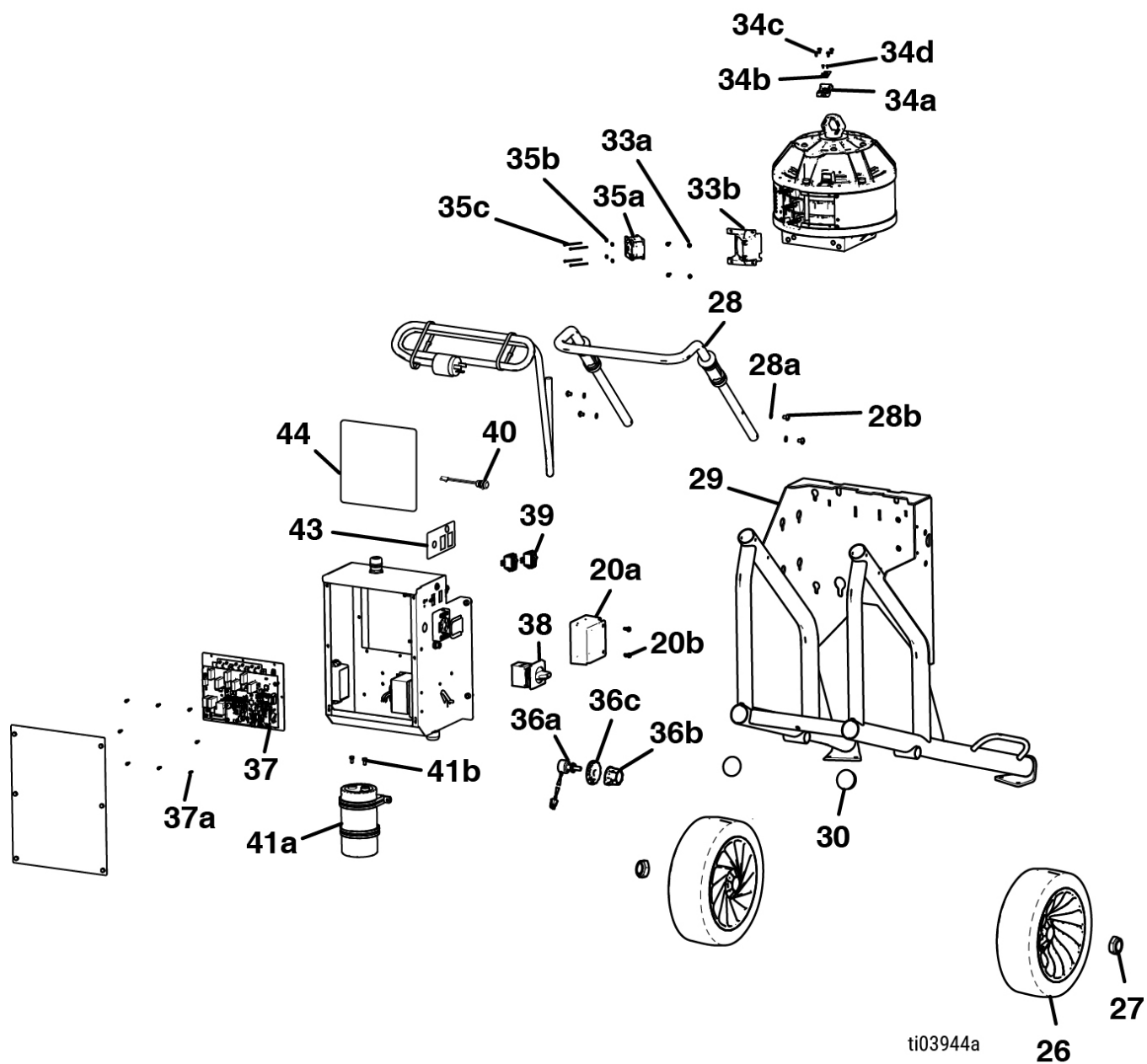


図 15-2: King E-Max XT 部品図

部品リスト

参照番号	部品	説明	個数
1	2010823	ネジ、ボール、コンプリート	1
2	---	ネジ、キャップ、ソケットヘッド、3/8"-16 x 1.25"	4
3	2010829	キット、回転防止	1
3a	---	アダプター、ポンプ、サブアセンブリ	1
3b	---	ロッド、回転防止	2
3c	---	リング、スナップ	2
4	---	ネジ、キャップ、ソケットヘッド、3/8"-16 x 1"	4
5	---	ロッド、タイ	3
6	---	ナット、ロック、六角、5/8"-11	3
7	---	プレート、取付け	1
8	2010830	センサー、ストローク位置	1
9	2010831	センサー、ポンプ検出	2
10	---	ネジ、キャップ、ソケットヘッド、1/2"-13 x 0.75"	4
11	2010833	シュラウド、ボールねじ、内側	1
11a	---	カバー、ボールねじ、内側、左	1
11b	---	カバー、ボールねじ、内側、右	1
11c	---	ネジ、機械式、10-24 x 0.5"	4
12	2010832	シュラウド、ボールねじ、外側	1
12a	---	カバー、ボールねじ	1
12b	---	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド、10-24 x 0.5"	2

参照番号	部品	説明	個数
13	2010840	シュラウド、カバー、ワイヤー	1
13a	---	カバー、センサー	1
13b	---	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド、10-24 x 0.5"	2
14	2009332	下部、Xtreme、ProConnect、145	1
	2009333	下部、Xtreme、ProConnect、180	1
	2009334	下部、Xtreme、ProConnect、220	1
15	2010828	キット、バルブ、チェック	1
16	2010839	チューブ、直接浸漬	1
17	15V573	ストレーナー、潰れ防止	1
18	H75002	ホース、連結、1/2-14 npsm、2 フィート	1
19	2010835	シュラウド、リア、ファン	1
19a	---	カバー、ファン	1
19b	---	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド、10-24 x 0.5"	2
20	2010834	シュラウド、ケーブル、エントリ	1
20a	---	カバー、ケーブル、エントリ	1
20b	---	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド、10-24 x 0.5"	2
21	2010824	キット、マニホールド	1
	2010825	キット、マニホールド、フィルター	1
21a	2010826	トランスデューサー、圧力	1

参照 番号	部品	説明	個数
21b	245143	バルブ、圧力、ブリー ド	1
22	---	ブラケット、取付け、 マニホールド	1
23	---	ネジ、キャップ、ボタ ンヘッド、5/16-18 x 0.75"	2
24	---	ネジ、キャップ、六角 ヘッド、5/16-18 x 0.5"	2
25	---	フィッティングエル ボ、60 度	1
26	17E687	タイヤ、ポリウレタ ン、黒	2
27	---	ナット、ロック、六 角、3/4"-16	2
28	2010837	ハンドル、コンプリー ト	1
28a	---	ワッシャ、ロック	4
28b	---	ネジ、機械式、六角鋸 歯、10-24 x 0.25"	4
29	---	フレーム、溶接部品	1
30	113361	キャップ、チューブ、 ラウンド	2
31	---	モーター	1
32	2010838	キット、シュラウド、 モーター	1
32a	---	シールド、モーター	1
32b	---	ネジ、機械式、六角ワ ッシャーヘッド、10-24 x 0.5"	4
33	2010954	キット、ファン、ブラ ケット	1
33a	---	ネジ、機械式、六角ワ ッシャーヘッド、10-24 x 0.5"	4
33b	---	ブラケット、取付け、 ファン	1
34	2010849	キット、エンコーダー	1

参照 番号	部品	説明	個数
34a	---	ブラケット、取付け、 エンコーダー	1
34b	---	ボード、回路、エンコ ーダー	1
34c	---	ネジ、キャップ、sh、 8-32 x 0.75"	4
34d	---	ネジ、機械式、トルク ス、パンヘッド、5-20 x 0.25"	2
35	2010836	キット、ファン	2
35a	---	ファン、60mm	1
35b	---	ナット、ロック、6-32	4
35c	---	ネジ、キャップ、sh、 6-32 x 2"	4
36	2010827	キット、可変抵抗器	1
36a	---	可変抵抗器、エンコー ダー	1
36b	---	ノブ、可変抵抗器	1
36c	---	スペーサー、可変抵抗 器	1
37	2010841	キット、制御ボード	1
37a	---	ネジ、キャップ、ソケ ットヘッド、8-32 x 0.375"	8
38	123971	ノブ、切断、オペレー ター	1
39	116255	スイッチ、ロッカー	2
40	17U555	ハーネス、3 色 LED	1
41	2010842	キット、コンデンサ	1
41a	---	コンデンサ、500 VDC	1
41b	---	ネジ、キャップ、六角 ヘッド M5 x 10mm	2
42	2010843	キット、アクセサリ ー、ラベル、ブランデ ィング、40	1
	2010844	キット、アクセサリ ー、ラベル、ブランデ ィング、60	1

参照 番号	部品	説明	個数
	2010845	キット、アクセサリ ー、ラベル、ブランデ ィング、70	1
43	2010133	ラベル、説明書、管理	4
44▲	2010799	ラベル、警告、安全性	1
45	15F584	ブランド、 ProConnect、ラベル	1
46▲	15H108	ラベル、安全性、警 告、ピンチ	1
▲ 交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。			

電気回路図

配線図は、King® E-Max XT™ スプレーヤーの電気部品のトラブルシューティングと修理に使用される電子接続を示しています。

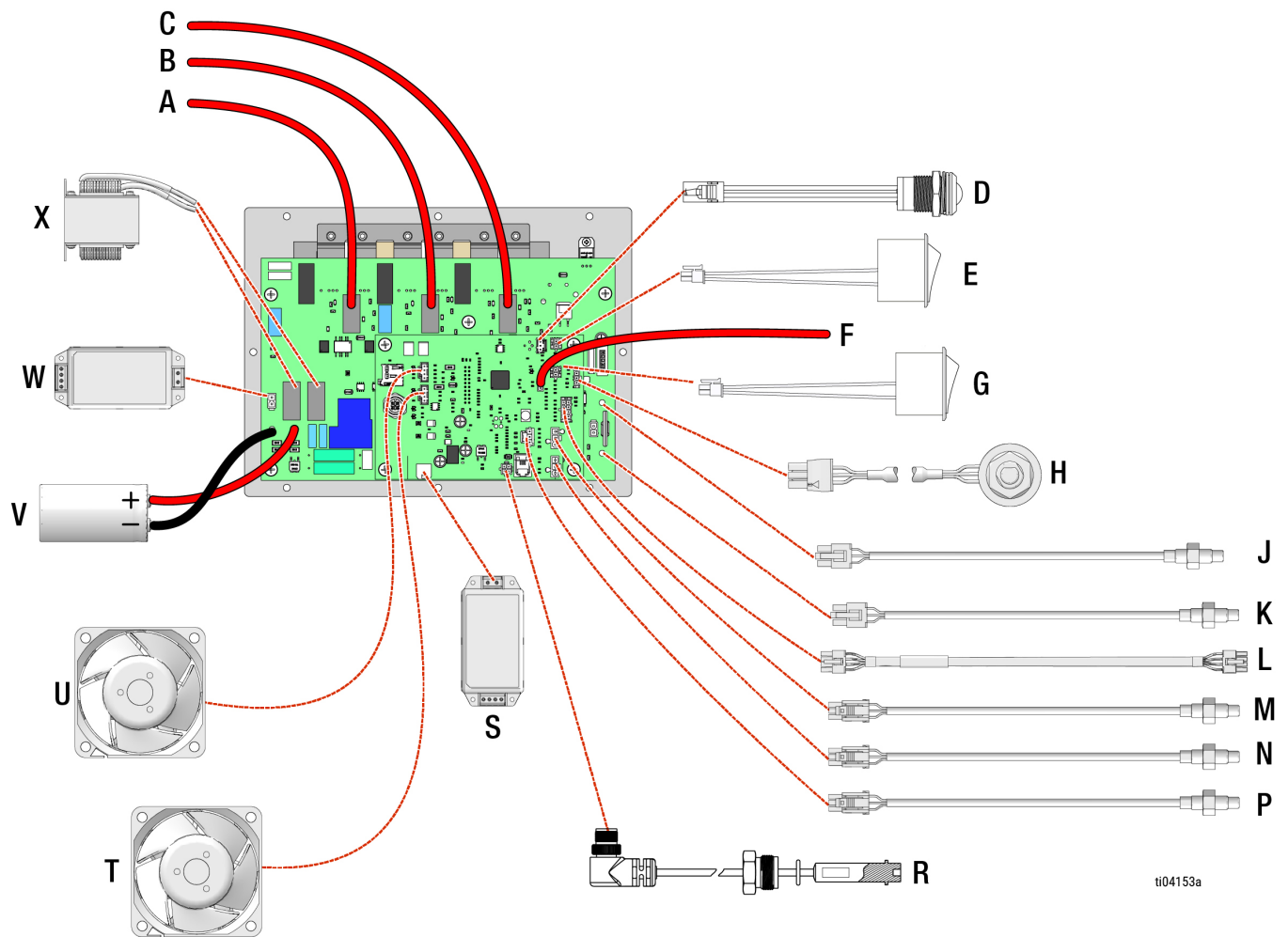


図 16-1: King E-Max XT スプレーヤーの配線図

カリフォルニア州プロポジション 65

カリフォルニア州居住者

 警告発がんおよび生殖への悪影響 – www.P65warnings.ca.gov

GRACO 標準保証

Graco は、直接お買い上げいただいたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付した全ての装置の材質および仕上がり欠陥がないことを保証します。Graco が発行する特別、延長、または限定品質保証を除き、Graco は販売日から 12 ヶ月間、欠陥があると Graco が判断した装置のいかなる部品も修理または交換します。この品質保証は、装置が Graco の書面による推奨事項に従って取付、操作、保守された場合にのみ適用されます。

一般的な消耗、または誤った取付、誤用、摩耗、腐食、不十分または不適切なメンテナンス、過失、事故、改ざん、または Graco 以外の構成部品の代替によって引き起こされる誤作動、損傷または摩耗は、品質保証の範囲外であり、Graco は責任を負わないものとします。また Graco は、Graco が供給していない構造、アクセサリ、装置または材料と Graco 装置の不適合、または Graco が提供していない機構、アクセサリ、装置または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作またはメンテナンスによって生じた誤作動、損傷または摩耗について責任を負わないものとします。

この品質保証は、欠陥があると主張された装置を、主張された欠陥の検証のために、認定された Graco 販売代理店に前払いで返却することを条件とします。主張された欠陥が確認された場合、Graco は欠陥のある部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げいただけたお客様に返却されます。装置の検査で材料または製造上の欠陥が発見されなかった場合、修理は妥当な料金で行われます。この料金には、部品、工賃、および輸送の費用が含まれる場合があります。

本品質保証は排他的なものであり、明示または黙示の他のいかなる品質保証にも代わるものです。これには、商品性の品質保証または特定目的への適合性の品質保証が含まれますが、これに限定されません。 保証違反の場合の Graco 単独の義務およびお客様の救済に関しては、上記規定の通りです。購入者は、他の補償（これには、利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失が含まれますが、これに限定されません）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為も、販売日から起算して 2 年以内に提起する必要があります。

Graco によって販売されているが、製造されていないアクセサリ、装置、材質、または構成部品に関しては、Graco は品質保証を行わず、特定目的に対する商用性および適合性の全ての黙示品質保証は免責されるものとします。 販売されているが Graco によって製造されていない製品（電動モーター、スイッチ、ホースなど）がある場合、それらのメーカーの品質保証の対象となります。Graco は、これらの品質保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

Graco は契約違反、保証違反、Graco の過失、またはその他に起因するかどうかにかかわらず、Graco が本契約に基づき装置を供給すること、または本契約で販売される製品またはその他の商品の供給、性能、または使用から生じる間接、付随、特別または派生的損害について、いかなる場合も責任を負わないものとします。

Graco Canada のお客様へ お客様および弊社は、すべての文書、通知および本保証に従い、または本保証に直接間接に関連して提起される法的手続きに加え現在の文書についても英語により記述されることに同意するものとします。Les parties reconnaissent avoir convenu que la rédaction du présent document sera en Anglais, ainsi que tous documents, avis et procédures judiciaires exécutés, donnés ou intentés, à la suite de ou en rapport, directement ou indirectement, avec les procédures concernées.



GRACO INC. AND SUBSIDIARIES | P.O. BOX 1441 | MINNEAPOLIS MN 55440-1441 | USA

Graco Headquarters: Minneapolis, MN USA | International Offices: Australia, Belgium, China, Japan, Korea | Toll Free Phone Number: 1-800-690-2894 (Contractor Division) and 1-800-328-0211 (Industrial Division) | For patent information, see graco.com/patents

©2025 Graco Inc. All written and visual data in this document are based on the latest product information available at the time of publication. Graco reserves the right to make changes at any time without notice. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001. Translation of original instructions. This manual contains English. Revision B, July 2025